

ハロートレーニング®(在職者訓練)

2024
年度

能力開発セミナーのご案内

ものづくり × 人財



ポリテクセンター山形は“ものづくり”企業の**人材育成**をサポートします！



ハロートレーニング — 急がば学べ —

ハロートレーニングとは、公的職業訓練(公共職業訓練・求職者支援訓練)の愛称です。

らしく、はたらく、
ともに



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構山形支部
山形職業能力開発促進センター

ポリテクセンター山形



能力開発セミナーとは

- 在職者の方を対象にした、ものづくりに関する専門的知識や技能・技術を学ぶ2日から4日間の短期間のセミナーです。
- 訓練のカリキュラムは、「ものづくり分野」を中心に、「現場力強化」、「技能継承」、「生産性向上」、「新分野展開」などの企業経営の課題に対応したコースを講義と実習を融合した実践的な内容で構成しています。

つまり、社員教育・人手不足でお困りの企業さまをサポートするセミナーです。

セミナーの特徴

2022年度 セミナー受講者等の「役に立った」旨の評価（満足度）

- 能力開発セミナーをご利用いただいた
事業主・受講者に対する
満足度アンケート調査結果

事業主の方 **93.9%** 受講者の方 **99.8%**

- 少人数の訓練のため講師と直接的なコミュニケーションにより理解度が深まります。
- 短期間（2～4日間）で講習内容に掲げる技能・技術とその関連知識が習得できます。

セミナー受講者の声



実践建築設計2次元CAD技術

多少の経験はあったが、受講したことにより専門的な知識、技能が深まり、
今後に活かせると感じた。

【製造業 メンテナンス担当 経験年数1年～5年未満】

半自動アーク溶接クリニック

今までの知識が自己流だったため、専門的な知識が身についたと思う。

【製造業 メンテナンス担当 経験年数5年以上10年未満】



精密測定技術

各測定器の使い方を知ることができ、正確な測定ができるようになった。
また、他企業の方の学ぶ姿勢に刺激を受けた。

【製造業 経験年数1年～5年未満】

シーケンス制御による電動機制御技術

一度習ってはいたが、忘れていた所が多々あったので、改めて学習すると共に、
分からなかった部分が理解できた。

【製造業 経験年数1年～5年未満】



ポリテクセンター山形とは

ポリテクセンター山形(山形職業能力開発促進センター)とは、厚生労働省が所管する「独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構」が運営する公共職業能力開発施設です。

山形市漆山に所在し、事業主等の皆さまが従業員の人材育成のためにご利用できる能力開発セミナー、生産性向上支援訓練を行っております。

また、新たな職業に必要な専門知識と実践的な技能・技術の習得ときめ細かい就職指導により、求職者の方々が希望の職種へ早期就職するための訓練も行っております。

も く じ

能力開発セミナー	お申し込みから受講までのご案内	3~4
	よくあるご質問と回答 (Q&A)	5~6
コース一覧	系・分野別 コース一覧	7~8
	月別・日程順別 コース一覧	9~10
	受講推奨マップ (おすすめの受講順序別コース一覧)	11~14
コース内容	生産計画/生産管理	15
	工程管理	15
	品質管理	16
	教育訓練計画/教育訓練実施	16
	機械設計/機械製図	17~18
	汎用機械加工	19~20
	NC 機械加工	21~23
	機械・精密測定/機械検査	23~24
	機械保全	24
	溶接加工/製缶加工	25~28
	板金加工	28
	電気機器組立	29
	シーケンス (PLC) 制御設計	29~31
	油空圧制御システム設計	32
電力設備保全/電力変換設備保全	32~33	
測量	34	
建築設計/建築製図	34~37	
施工計画/施工管理	38	
内外装仕上げ工事	38	
建築・構造部材加工 (木材)	39~40	
給排水衛生設備工事	40	
空調和換気設備工事	41	
ご案内	オーダーメイドセミナーのご案内	42
	セミナー利用者の声	43~46
	施設・設備利用のご案内	47
	ポリテクセンター山形 建物配置図	48
	生産性向上支援訓練のご案内	49
	ジョブ・カード活用のご案内	50
	各種助成金のご案内	51
	高度ポリテクセンターのご案内	52
	東北ブロック内施設の紹介	53
	山形県で実施する研修のご案内	54
	高齢者・障害者雇用支援業務のご案内	55
	(受講申込書) 受講を申し込む場合の記入例	56
	(取消届) 受講を取り消す場合の記入例	57
能力開発セミナー受講申込書 (兼取消届)	58	

能力開発セミナー お申し込みから受講までのご案内

1	受講申込書の 記入 お客様	<ul style="list-style-type: none"> ▶「受講申込書(兼取消届)」(P58)に必要な事項をご記入ください。受講申込書は、本ガイドのP58をコピーしてお使いいただくか、またはホームページからダウンロードしてください。
2	受講申込書の 送付 お客様	<ul style="list-style-type: none"> ▶受講申込書をFAX(023-686-2224)か郵送、または直接ポリテクセンター山形の窓口へ持参によりお申し込みください。 ▶申込締切日は、開講日の2週間前(注:その日が土日・祝日、12月29日～1月3日である場合は、直前の開庁日(9:00～17:00))です。 ▶ポリテクセンター山形の窓口へ直接お申し込みいただく場合は、月曜日から金曜日(祝日及び12月29日～1月3日を除く)の9:00から17:00までをお願いいたします。 ▶申込締め切り期限後のお申し込みについてもお問い合わせください。教材の準備状況や定員の空き状況によっては、お申し込みいただけるコースもございます。
3	受講申込書の 受付確認 ポリテクセンター	<ul style="list-style-type: none"> ▶お送りいただいた「受講申込書(兼取消届)」を受け付けいたしましたら、受け付けした旨を電話等にて連絡いたします。 ▶先着順にて受付をしております。受講希望者が定員数を超えた場合は「キャンセル待ち」として受け付けます。(上記の電話連絡時にお伝えいたします。)受講可能になった時点で、再度連絡いたします。
4	請求書・ 受講票等の 送付 ポリテクセンター	<ul style="list-style-type: none"> ▶「受講申込書」を受け付け後に、受講可能な場合には、「請求書」等を送付いたします。(注:受講料をお振り込み後に受講票は有効となります。) ▶受講申込者が著しく少ない場合には、そのコースを中止することがございますので予めご了承ください。この場合、受講申込締切後すぐに連絡いたします。 ▶開講日の10日前までに、「請求書」等の送付もしくは「コース中止」、「キャンセル待ち」の連絡が無い場合には、お手数をお掛けいたしますが、TEL(023-686-2016)までご連絡ください。
5	受講料の お支払い お客様	<ul style="list-style-type: none"> ▶受講料は、開講日の1週間前(注:その日が、土日・祝日、12月29日～1月3日である場合は、直前の開庁日となります。)までに指定口座にお振り込みください。なお、現金でのお取り扱いはありませんので、予めご了承ください。 ▶振込手数料は、お客様のご負担となります。 ▶指定日までに入金できない場合には、事前にご連絡ください。 ▶受講料には10%の消費税が含まれております。 ※当センターは適格請求書発行事業者です。
6	セミナー当日 お客様	<ul style="list-style-type: none"> ▶開講日時に「受講票」、「筆記用具」、「その他必要な工具等」をご持参いただき、直接セミナー会場へお集りください。 ▶セミナー会場は、送付する受講票及び会場案内図でご案内させていただきます。 ▶出席時間が当該コースの総訓練時間の80%以上であり、かつ、修了に値すると認められる場合には、修了証書を交付いたします。ただし、コースの総訓練時間が12時間(2日間コース)の場合は、全12時間の出席が必要となりますので、予めご了承ください。

受講の取り消し(キャンセル)について

受講の取り消し(キャンセル)をされる場合は、本ガイドP58の「受講取消届」に必要事項をご記入のうえ、FAX(023-686-2224)により届け出てください。既に受講料をお振り込みいただいている場合は、開講日の1週間前(必着)(注:その日が土日・祝日、12月29日～1月3日である場合は、直前の開庁日(9:00～17:00)となります。)までに届け出があったコースの受講料を返金いたします。なお、受講料を振り込んだ際の振込手数料は返金いたしませんので、ご了承ください。

また、開講日の1週間前(必着)(注:その日が、土日・祝日、12月29日～1月3日である場合は、直前の開庁日(9:00～17:00)となります。)までに届け出がない場合は、受講料の返金はいたしませんので、ご注意ください。

受講者の変更について

「受講申込書(兼取消届)」(P58)へ受講者を変更するコース番号とコース名、変更前の受講者の氏名と、変更後の受講者の氏名・生年月日をFAX(023-686-2224)でご連絡ください。

コースの中止について

受講申込が著しく少ない場合など、やむを得ず中止、または、日程変更をさせていただく場合がございますので、予めご了承ください。その際は、電話またはFAXで連絡いたします。なお、中止または日程変更をすることにより受講する事が出来ない場合には、納入いただいた受講料は返金いたします。なお、受講料を振り込んだ際に生じた金融機関への振込手数料は返金いたしませんので、ご了承ください。

参考例 セミナーの開始日が25日(水曜日)の場合の申し込み期間と受講取り消し可能期間

5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	
セミナー申し込み期間						<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">受講の取り消しは可能です。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">受講の取り消しはできません。</div> </div>															
						受講申し込み締切日 ※注							受講料振込期限日 ※注	<p>① この期間で受講の取り消しをされた場合には、振込済みの受講料は返金いたしませんのでご了承ください。</p> <p>② 受講料振込期限日までに受講料の振り込みが確認できない場合には、受講取り消し(キャンセル)扱いとなりますので、ご注意ください。</p>							
※受講の取り消し(キャンセル)が可能です。受講取消届が必要です。													※受講の取り消し(キャンセル)はできません。								

注：申し込み締切日と受講料振込期限日は、それぞれ開講日の2週間前と1週間前としておりますが、その日が土日・祝日、または12月29日～1月3日である場合は、直前の開庁日が当該日となります。

よくあるご質問と回答(Q&A)

■ 受講申し込みについて

Q1 申し込むにはどうしたらよいのですか？

A お申し込みは本ガイドP58の「受講申込書」をコピーして必要事項をご記入の上、FAX(023-686-2224)または窓口にお申し込みください。

詳しくは、本ガイドP3「能力開発セミナーお申し込みから受講までのご案内」をご覧ください。「受講申込書」はホームページからもダウンロードできます。

Q2 希望コースが定員に達している場合はどうなりますか？

A 先着順にて受け付けしておりますが、受講希望者が多い場合はキャンセル待ちとして受け付けいたします。受講可能になった時点で、連絡いたします。

Q3 申し込む場合の条件はありますか？

A どなたでもお申し込みいただけます。ただし、コースにより受講対象者を限定しているコースがございますので、コース案内(P15～)の「受講対象者」をご確認ください。

Q4 セミナーの詳しい内容を確認することはできますか？

A 訓練課TEL(023-686-2016)までお問い合わせください。各コースのカリキュラムをご案内いたします。より専門的な内容につきましては、担当講師がご説明いたします。

Q5 受講申込書にはなぜ生年月日を記入する必要があるのですか？

A 所定の条件を充たした方に修了証書を発行しており、生年月日を記載しているためです。

■ 受講について

Q6 欠席の場合はどのようにしたらよいのでしょうか？

A TEL(023-686-2016)又はFAX(023-686-2224)でご連絡ください。コース日程をすべて欠席する場合には、セミナー終了後にテキストを送付させていただきます。

Q7 受講する際の服装・持参品はどのようにしたらよいのですか？

A 事前に送付する「受講票」に記載されておりますので、ご確認をお願いいたします。特に、作業帽、作業服、安全靴が必要なコースについては、必ずご持参ください。

■ 受講について

Q8 セミナー会場(教室)へはどのように行けばいいのですか？

A 事前に送付する「受講票」と「会場案内図」にセミナー会場の場所を記載しています。また、ポリテクセンターの本館玄関ホールの案内板により会場を確認し、直接セミナー会場へお越しください。なお、会場変更の場合は、本館玄関ホール及びご案内した会場前の掲示板でお知らせいたします。

Q9 台風等の悪天候の場合、休講になりますか？

A 原則として実施いたします。(ただし、気象警報や公共交通機関の状況により休講と判断することがございます。休講する場合は、ポリテクセンター山形HP「重要なお知らせ」に掲載するとともに開始までにお電話差し上げます。なお、受講料は後日返金いたします。)

Q10 駐車場はありますか？

A ございます。場所については事前に送付する「会場案内図」をご覧ください。

■ 各種助成金について

Q11 助成金を利用したいのですが、利用できますか？

A ポリテクセンター山形の能力開発セミナーは、人材開発支援助成金・雇用調整助成金を利用できる場合がございます。ただし、利用には一定の条件がございますので、受給要件の詳細、申請手続き方法など詳しくは、山形労働局 職業安定部 訓練課(TEL:023-626-6106)にお問い合わせください。

※令和5年11月末現在の情報です。今後、制度改正等の可能性がありますので、最新の情報をご確認ください。

●山形労働局 職業安定部 訓練課 TEL:023-626-6106

●人材開発支援助成金のご案内(厚生労働省ホームページ)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html

●雇用調整助成金のご案内(厚生労働省ホームページ)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07_20200515.html

<その他 中小企業者様向け補助金>

◆山形市内に本社または主たる事業所を有する中小企業者様

●山形市商工観光部産業政策課企業支援係 TEL:023-641-1212 (内線416)

●中小企業人材養成事業費補助金(派遣研修)(山形市ホームページ)

<https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/jigyosya/kighoshien/1006774/1003583.html>

◆上山市内にて製造業を営む中小企業者様

●上山市商工課企業誘致推進室 TEL:023-672-1111 (代表)

●上山市 中小企業人材養成事業補助金(上山市ホームページ)

<https://www.city.kaminoyama.yamagata.jp/soshiki/9/tyuusyoukigyoujinnzaiyousei.html>

系・分野別 コース一覧

系	分野	コース名	ページ	年間開催回数	開講月
共通系	生産計画／生産管理	生産管理システムの活用と現場改善	P15	1回	10月
	工程管理	生産現場における現場改善技法	P15	1回	8月
	品質管理	生産現場に活かす品質管理技法 RENEW	P16	1回	6月
	教育訓練計画／教育訓練実施	仕事と人を動かす現場監督者の育成 NEW	P16	1回	10月
機械系【機械加工】	機械設計／機械製図	実践機械製図	P17	1回	4月
		2次元CADによる機械製図技術	P17	1回	10月
		3次元CADを活用したモデリング・アセンブリ技術	P18	1回	11月
	汎用機械加工	旋盤加工技術(外径・内径加工編)	P19	1回	4月
		旋盤加工応用技術	P19	1回	6月
		フライス盤加工技術(正面フライス・エンドミル編)	P20	1回	5月
		フライス盤加工応用技術	P20	1回	6月
	NC機械加工	NC旋盤プログラミング技術(各種機能編・固定サイクル編)	P21	2回	7月、1月
		NC旋盤加工技術	P21	1回	1月
		マシニングセンタプログラミング技術(各種機能編・固定サイクル編)	P22	2回	7月、1月
		マシニングセンタ加工技術	P22	1回	1月
		カスタムマクロによるNCプログラミング技術	P23	1回	10月
	機械・精密測定／機械検査	精密測定技術	P23	2回	4月、9月
		幾何公差の解釈と測定技術	P24	1回	12月
	機械保全	生産現場の機械保全技術(機械要素編)	P24	1回	9月
	機械系【溶接加工】	溶接加工／製缶加工	被覆アーク溶接技能クリニック	P25	2回
半自動アーク溶接技能クリニック			P25	4回	5月、7月 10月、1月
ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック			P26	4回	7月、9月 11月、2月
アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック			P26	1回	12月
パルスTIG溶接実践技術 NEW			P27	1回	10月
被覆アーク溶接技能クリニック・溶接可視化システム活用編 NEW			P27	1回	3月
半自動アーク溶接技能クリニック・溶接可視化システム活用編 NEW			P28	1回	8月
板金加工		プレスブレーキによる曲げ加工実践 NEW	P28	1回	6月

系	分野	コース名	ページ	年間開催回数	開講月
電気・電子系	電気機器組立	制御盤製作技術	P29	2回	4月、9月
	シーケンス(PLC)制御設計	シーケンス制御による電動機制御技術	P29	2回	4月、9月
		電動機のインバータ活用技術	P30	1回	9月
		PLC制御の回路技術	P30	2回	10月、3月
		PLC制御の応用技術	P31	2回	10月、3月
		PLCによるタッチパネル活用技術	P31	1回	10月
	油空圧制御システム設計	PLCによる電気空気圧技術	P32	1回	10月
	電力設備保全/ 電力変換設備保全	自家用電気工作物の高圧機器技術	P32	1回	12月
保護継電器の評価と保護協調		RENEW P33	1回	12月	
居住系	測量	建築測量実践技術	P34	2回	4月、9月
	建築設計/建築製図	木造住宅の間取りと架構設計技術	P34	1回	8月
		実践建築設計2次元CAD技術	P35	6回	4月、6月、8月 10月、11月、2月
		実践建築設計3次元CAD技術	P36	6回	5月、8月、9月 11月、2月、3月
		BIMを用いた建築設計技術	P37	4回	6月、12月
	施工計画/施工管理	木造住宅の断熱材施工法の実践技術	P38	1回	7月
	内外装仕上げ工事	壁装施工の実践技術	P38	1回	1月
	建築・構造部材加工(木材)	寄棟屋根の製作実践技術	P39	1回	10月~12月
		木造階段の施工技術	P39	1回	1月
		木材加工技術における問題解決法と品質の向上	P40	1回	11月
	給排水衛生設備工事	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術	P40	1回	11月
空調換気設備工事	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	P41	1回	10月	

月別・日程順別 コース一覧

◆申し込み期限及び受講料振込期限(キャンセル期限)を明記しておりますので、ご参照ください。

注:先着順にて受け付けをします。受講希望者が多く「キャンセル待ち」の場合がございます。

「キャンセル待ち」の場合には、「キャンセル待ち」として受け付けいたします。受講可能になった時点で、連絡いたします。

コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
4月 YHA01	実践建築設計2次元CAD技術	4/6(土)、7(日)	12,500円	3/22(金)	3/29(金)	P35
YMA01	実践機械製図	4/10(水)、11(木)、12(金)	11,000円	3/27(月)	4/3(水)	P17
YEB01	制御盤製作技術	4/11(木)、12(金)	11,000円	3/28(火)	4/4(木)	P29
YMB61	被覆アーク溶接技能クリニック	4/16(火)、17(水)	16,000円	4/2(火)	4/9(火)	P27
YEA01	シーケンス制御による電動機制御技術	4/17(水)、18(木)	11,500円	4/3(水)	4/10(水)	P29
YMB22	精密測定技術	4/18(木)、19(金)	7,500円	4/4(木)	4/11(木)	P23
YMB05 YMB06	旋盤加工技術(外径・内径加工編)	4/22(月)、23(火)、24(水)、 4/25(木)、26(金)	22,500円	4/8(月)	4/15(月)	P19
YHC01	建築測量実践技術	4/26(金)、27(土)、28(日)、29(月)	22,000円	4/12(金)	4/19(金)	P34

コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
5月 YMB08 YMB09	フライス盤加工技術(正面フライス・エンドミル編)	5/8(水)、9(木)、10(金)、 5/13(月)、14(火)	32,000円	4/22(月)	5/1(水)	P20
YMB63	半自動アーク溶接技能クリニック	5/8(水)、9(木)	16,500円	4/22(月)	5/1(水)	P25
YHA07	実践建築設計3次元CAD技術	5/11(土)、12(日)	12,500円	4/22(月)	5/2(木)	P36

コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
6月 YHA13	BIMを用いた建築設計技術	6/1(土)、2(日)	12,500円	5/17(金)	5/24(金)	P37
YMB75	プレスプレーキによる曲げ加工実践	6/3(月)、4(火)	15,500円	5/20(月)	5/27(月)	P28
YMB26	生産現場に活かす品質管理技法	RENEW 6/6(木)、7(金)	5,000円	5/23(木)	5/30(木)	P16
YMB07	旋盤加工応用技術	6/11(火)、12(水)、13(木)、14(金)	17,000円	5/28(火)	6/4(火)	P19
YHA02	実践建築設計2次元CAD技術	6/13(木)、14(金)	10,500円	5/30(木)	6/6(木)	P35
YMB10	フライス盤加工応用技術	6/18(火)、19(水)、20(木)、21(金)	25,000円	6/4(火)	6/11(火)	P20
YHA14	BIMを用いた建築設計技術	6/22(土)、23(日)	12,500円	6/7(金)	6/14(金)	P37

コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
7月 YMB67	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	7/1(月)、2(火)	17,000円	6/17(月)	6/24(月)	P26
YMB11 YMB12	NC旋盤プログラミング技術 (各種機能編・固定サイクル編)	7/9(火)、10(水)、11(木)、12(金)	14,000円	6/25(火)	7/2(火)	P21
YHC03	木造住宅の断熱材施工法の実践技術	7/18(木)、19(金)	12,000円	7/4(木)	7/11(木)	P38
YMB16 YMB17	マシニングセンタプログラミング技術 (各種機能編・固定サイクル編)	7/23(火)、24(水)、25(木)、26(金)	14,000円	7/9(火)	7/16(火)	P22
YMB64	半自動アーク溶接技能クリニック	7/30(火)、31(水)	16,500円	7/16(火)	7/23(火)	P25

コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
8月 YHA03	実践建築設計2次元CAD技術	8/1(木)、2(金)	10,500円	7/18(木)	7/25(木)	P35
YHA17	木造住宅の間取りと架構設計技術	8/5(月)、6(火)	10,500円	7/22(月)	7/29(月)	P34
YHA08	実践建築設計3次元CAD技術	8/26(月)、27(火)	10,500円	8/9(金)	8/19(月)	P36
YMB27	生産現場における現場改善技法	8/27(火)、28(水)	6,000円	8/13(火)	8/20(火)	P15
YMB74	半自動アーク溶接技能クリニック・溶接可視化システム活用編	NEW 8/27(火)、28(水)	22,000円	8/13(火)	8/20(火)	P28

コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
9月 YMB68	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	9/3(火)、4(水)	17,000円	8/20(火)	8/27(火)	P26
YHA09	実践建築設計3次元CAD技術	9/5(木)、6(金)	10,500円	8/22(木)	8/29(木)	P36
YEB02	制御盤製作技術	9/10(火)、11(水)	11,000円	8/27(火)	9/3(火)	P29
YHC02	建築測量実践技術	9/10(火)、11(水)、12(木)、13(金)	18,500円	8/27(火)	9/3(火)	P34
YMB23	精密測定技術	9/12(木)、13(金)	7,500円	8/29(木)	9/5(木)	P23
YEA02	シーケンス制御による電動機制御技術	9/19(木)、20(金)	11,500円	9/5(木)	9/12(木)	P29
YMB25	生産現場の機械保全技術(機械要素編)	9/25(水)、26(木)、27(金)	12,000円	9/11(水)	9/18(水)	P24
YEA03	電動機のインバータ活用技術	9/26(木)、27(金)	11,000円	9/12(木)	9/19(木)	P30

RENEW 2024年度にリニューアルしたコースです。 **NEW** 2024年度に新規設定したコースです。

コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
YEA04	PLC制御の回路技術	10/2(水)、3(木)	8,500円	9/18(水)	9/25(水)	P30
YMB21	カスタムマクロによるNCプログラミング技術	10/2(水)、3(木)、4(金)	14,500円	9/18(水)	9/25(水)	P23
YMB62	被覆アーク溶接技能クリニック	10/2(水)、3(木)	16,000円	9/18(水)	9/25(水)	P25
YMA02	2次元CADによる機械製図技術	10/8(火)、9(水)、10(木)、11(金)	13,000円	9/24(火)	10/1(火)	P17
YHA04	実践建築設計2次元CAD技術	10/12(土)、13(日)	12,500円	9/27(金)	10/4(金)	P35
YEA06	PLCによるタッチパネル活用技術	10/15(火)、16(水)	8,500円	10/1(火)	10/8(火)	P31
YMB72	パルスTIG溶接実践技術 NEW	10/16(水)、17(木)	15,000円	10/2(水)	10/9(水)	P27
YMB28	生産管理システムの活用と現場改善	10/17(木)、18(金)	7,000円	10/3(木)	10/10(木)	P15
YHC05	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	10/19(土)、20(日)	13,000円	10/4(金)	10/11(金)	P41
YEA07	PLC制御の応用技術	10/24(木)、25(金)	8,500円	10/10(木)	10/17(木)	P31
YHB01	寄棟屋根の製作実践技術	10/26(土)、27(日)、12/21(土)	19,500円	10/11(金)	10/18(金)	P39
YMB29	仕事と人を動かす現場監督者の育成 NEW	10/29(火)、30(水)	8,000円	10/15(火)	10/22(火)	P16
YMB65	半自動アーク溶接技能クリニック	10/29(火)、30(水)	16,500円	10/15(火)	10/22(火)	P25
YEA09	PLCによる電気空気圧技術	10/30(水)、31(木)、11/1(金)	15,000円	10/16(水)	10/23(水)	P32

コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
YHA05	実践建築設計2次元CAD技術	11/2(土)、3(日)	12,500円	10/18(金)	10/25(金)	P35
YHB02	木材加工技術における問題解決法と品質の向上	11/6(水)、7(木)、8(金)	14,000円	10/23(水)	10/30(水)	P40
YHC06	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術	11/16(土)、17(日)	15,000円	11/1(金)	11/8(金)	P40
YMA03	3次元CADを活用した	11/19(火)、20(水)、21(木)、	14,000円	11/5(火)	11/12(火)	P18
YMA04	モデリング・アセンブリ技術	11/22(金)				
YHA10	実践建築設計3次元CAD技術	11/23(土)、24(日)	12,500円	11/8(金)	11/15(金)	P36
YMB69	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	11/26(火)、27(水)	17,000円	11/12(火)	11/19(火)	P26

コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
YHA15	BIMを用いた建築設計技術	12/2(月)、3(火)	10,500円	11/18(月)	11/25(月)	P37
YMB24	幾何公差の解釈と測定技術	12/11(水)、12(木)	9,500円	11/27(水)	12/4(水)	P24
YEX01	自家用電気工作物の高圧機器技術	12/12(木)、13(金)	10,500円	11/28(木)	12/5(木)	P32
YHA16	BIMを用いた建築設計技術	12/14(土)、15(日)	12,500円	11/29(金)	12/6(金)	P37
YMB71	アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック	12/23(月)、24(火)	16,500円	12/9(月)	12/16(月)	P26
YEX02	保護継電器の評価と保護協調 RENEW	12/26(木)、27(金)	8,000円	12/12(木)	12/19(木)	P33

コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
YMB13	NC旋盤プログラミング技術	2025/1/9(木)、10(金)、	14,000円	12/23(月)	12/27(金)	P21
YMB14	(各種機能編・固定サイクル編)	1/14(火)、15(水)				
YHB03	木造階段の施工技術	2025/1/14(火)、15(水)、16(木)、17(金)	18,500円	12/23(月)	1/7(火)	P39
YMB15	NC旋盤加工技術	2025/1/16(木)、17(金)	10,000円	12/23(月)	1/9(木)	P21
YMB18	マシニングセンタプログラミング技術	2025/1/23(木)、24(金)、	14,000円	1/9(木)	1/16(木)	P22
YMB19	(各種機能編・固定サイクル編)	1/27(月)、28(火)				
YHC04	壁装施工の実践技術	2025/1/27(月)、28(火)、29(水)	14,000円	1/10(金)	1/20(月)	P38
YMB66	半自動アーク溶接技能クリニック	2025/1/28(火)、29(水)	16,500円	1/14(火)	1/21(火)	P25
YMB20	マシニングセンタ加工技術	2025/1/29(水)、30(木)	10,000円	1/15(水)	1/22(水)	P22

コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
YHA06	実践建築設計2次元CAD技術	2025/2/1(土)、2(日)	12,500円	1/17(金)	1/24(金)	P35
YHA11	実践建築設計3次元CAD技術	2025/2/15(土)、16(日)	12,500円	1/31(金)	2/7(金)	P36
YMB70	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	2025/2/26(水)、27(木)	17,000円	2/12(水)	2/19(水)	P26

コースNo.	コース名	日程	受講料	申込み期限	受講料振込期限 (キャンセル期限)	詳細 ページ
YHA12	実践建築設計3次元CAD技術	2025/3/3(月)、4(火)	10,500円	2/17(月)	2/21(金)	P36
YMB73	被覆アーク溶接技能クリニック・溶接可視化システム活用編 NEW	2025/3/4(火)、5(水)	21,500円	2/18(火)	2/25(火)	P27
YEA05	PLC制御の回路技術	2025/3/10(月)、11(火)	8,500円	2/21(金)	3/3(月)	P30
YEA08	PLC制御の応用技術	2025/3/17(月)、18(火)	8,500円	3/3(月)	3/10(月)	P31

おすすめの受講順序別 コース一覧

段階的にスキルアップ出来るコースでは、矢印の順での受講をお勧めいたします。

共通系

品質管理関連技術

生産現場に活かす
品質管理技法

P16 YMB26 6月

工程管理／技術管理関連技術

生産現場における
現場改善技法

P15 YMB27 8月

教育訓練計画／教育訓練実施

仕事と人を動かす
現場監督者の育成

P16 YMB29 10月

生産計画／生産管理関連技術

生産管理システムの
活用と現場改善

P15 YMB28 10月

機械系：溶接加工

溶接加工関連技術

被覆アーク
溶接技能クリニック

P25 YMB61 4月 YMB62 10月

半自動アーク
溶接技能クリニック

P25 YMB63 5月 YMB64 7月
YMB65 10月 YMB66 1月

ステンレス鋼の
TIG溶接技能クリニック

P26 YMB67 7月 YMB68 9月
YMB69 11月 YMB70 2月

アルミニウム合金の
TIG溶接技能クリニック

P26 YMB71 12月

パルスTIG溶接実践技術

P27 YMB72 10月

溶接技術のデジタル化

被覆アーク溶接技能クリニック
溶接可視化システム活用編

P27 YMB73 3月

半自動アーク溶接技能クリニック
溶接可視化システム活用編

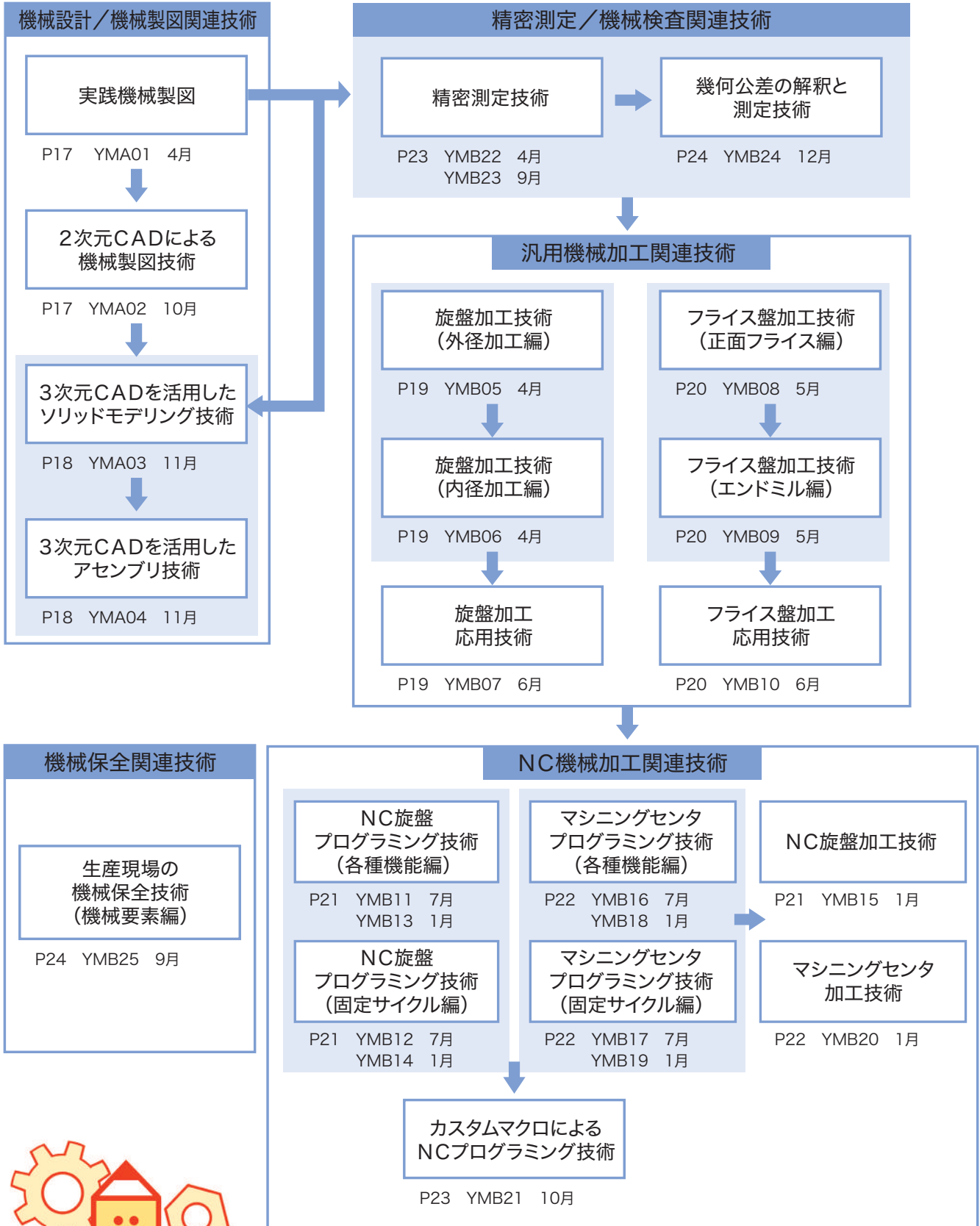
P28 YMB74 8月

板金加工関連技術

プレスブレーキによる
曲げ加工実践

P28 YMB75 6月

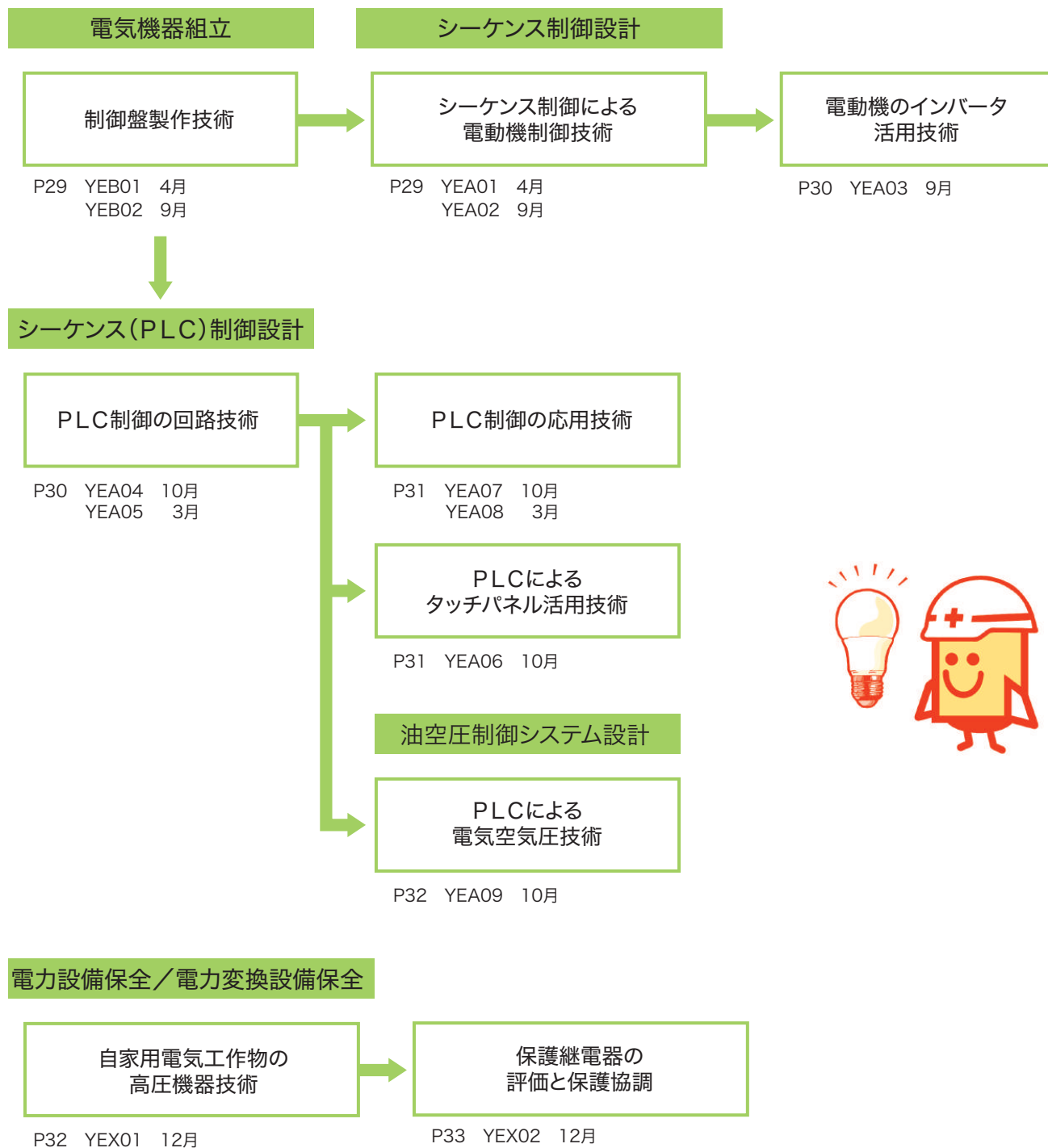
機械系：機械加工、機械設計



おすすめの受講順序別 コース一覧

段階的にスキルアップ出来るコースでは、矢印の順での受講をお勧めいたします。

電気・電子系



居住系

建築設計／建築製図

実践建築設計 2次元CAD技術

P35 YHA01 4月 YHA02 6月
YHA03 8月 YHA04 10月
YHA05 11月 YHA06 2月

実践建築設計 3次元CAD技術

P36 YHA07 5月 YHA08 8月
YHA09 9月 YHA10 11月
YHA11 2月 YHA12 3月

BIMを用いた建築設計技術

P37 YHA13 6月 YHA14 6月
YHA15 11月 YHA16 12月

建築・構造部材加工(木材)

寄棟屋根の製作実践技術

P39 YHB01 10月～12月

木材加工技術における 問題解決法と品質の向上

P40 YHB02 11月

木造階段の施工技術

P39 YHB03 1月

架構設計

木造住宅の間取りと 架構設計技術

P34 YHA17 8月

測量

建築測量実践技術

P34 YHC01 4月
YHC02 9月

施工計画・管理 / 内装仕上げ工事

木造住宅の断熱材施工法の 実践技術

P38 YHC03 7月

壁装施工の実践技術

P38 YHC04 1月

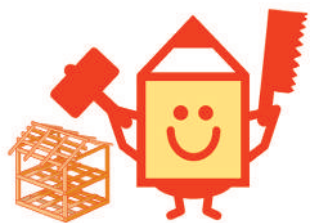
給排水衛生設備工事 / 空気調和換気設備工事

トラブル事例から学ぶ 各種管の加工・接合技術

P40 YHC06 11月

冷媒配管の施工と 空調機器据付け技術

P41 YHC05 10月



共通系

■ 生産計画／生産管理

コース名		生産管理システムの活用と現場改善	
講習内容	<p>生産計画／生産管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けたものづくりに必要な現場の生産性改善と管理情報のシステム化について理解し、全体最適を考慮した競争力の高い製造現場の改善や管理に必要な能力を、実践的な実習を通して習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 企業活動の源泉 2. 生産プロセス改善のありたい姿 3. 生産管理システムの導入 4. 生産管理システム活用 5. 現場の生産性改善 6. 現場改善と生産管理システム 7. まとめ 	コース番号	YMB28
		日 程	10/17(木)、18(金)
		日数/時間	2日間/12時間
		時 間 帯	9:00～16:00
		受 講 料	7,000円
		定 員	12名
受講対象者	生産現場の運営・管理・改善業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者		
持 参 品	筆記用具、電卓(貸出可)		
使用機器	パソコン		

■ 工程管理

コース名		生産現場における現場改善技法	
講習内容	<p>工程管理／技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた生産現場に発生する問題点の分析や改善のための手法及び生産効率を向上させるため現場改善(作業改善)の技法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生産現場の改善 2. 生産現場の環境改善 3. 生産現場の作業改善 4. 作業分析手法と改善効果測定 5. 環境改善の実践的課題実習 6. 作業分析の実践的課題実習 7. 作業改善の実践的課題実習 8. まとめ 	コース番号	YMB27
		日 程	8/27(火)、28(水)
		日数/時間	2日間/12時間
		時 間 帯	9:00～16:00
		受 講 料	6,000円
		定 員	15名
受講対象者	生産効率や品質向上等、生産活動の改善等の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者	<p>「稼働」の内訳</p>	
持 参 品	筆記用具、電卓(貸出可)		
使用機器			

品質管理

コース名	生産現場に活かす品質管理技法		RENEW
講習内容	品質管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた製造現場で活用できる品質管理手法(QC7つ道具等)を習得します。	コース番号	YMB26
	<ol style="list-style-type: none"> 品質管理概要 (品質管理活動の進め方) 統計的手法を活用した製造・検査工程の品質向上 (データのとり方と品質管理手法) 生産現場に活用できる課題実習 (QC7つ道具等の活用) まとめ 	日程	6/6(木)、7(金)
		日数/時間	2日間/12時間
		時間帯	9:00~16:00
		受講料	5,000円
受講対象者	生産現場の品質管理業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者	定員	15名
持参品	筆記用具、電卓(貸出可)		
使用機器			

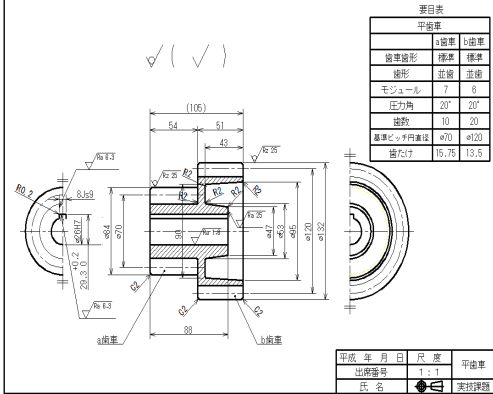
教育訓練計画/教育訓練実施

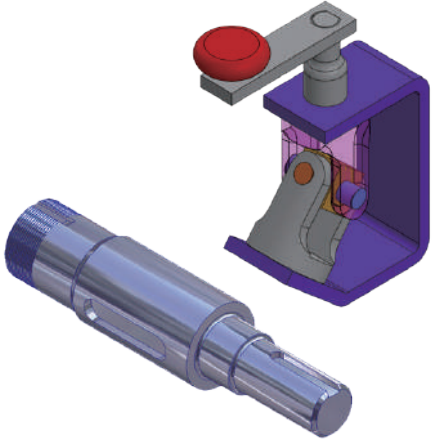
コース名	仕事と人を動かす現場監督者の育成<TWI-JR>		NEW
講習内容	生産現場における組織力強化及び技能継承等を目指して、監督者が生産性向上を実践する担当者との関わり方や仕事と現場を動かすための技能を習得します。 このセミナーでは、管理監督者訓練であるTWI-JR(人の問題の扱い方)の手法を用いて行います。	コース番号	YMB29
	<ol style="list-style-type: none"> 監督者の役割 監督者に求められること、監督者の心得 TWIの概要 TWIとは、TWIの歴史、TWIの種類 TWI-JRの進め方 基本心得、第1段階~第4段階 TWI-JR演習 例題、受講者の問題 まとめ 	日程	10/29(火)、30(水)
		日数/時間	2日間/12時間
		時間帯	9:00~16:00
		受講料	8,000円
受講対象者	生産現場の監督等に従事する技能・技術者であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者	定員	10名
持参品	筆記用具		
使用機器			

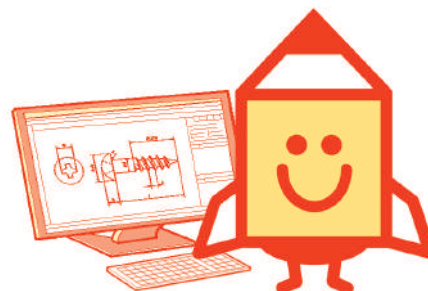
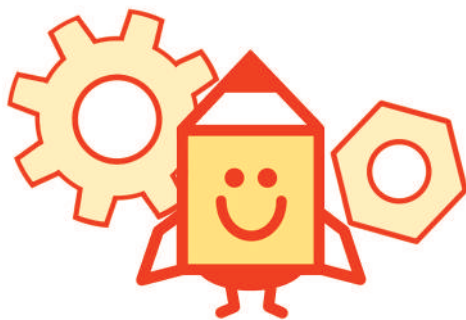
機械系：機械加工

■ 機械設計／機械製図

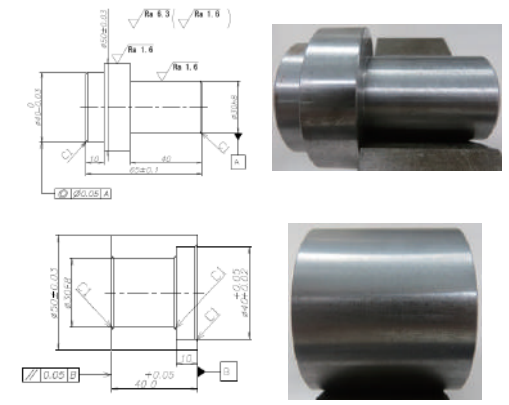
コース名		実践機械製図	
講習内容	<p>機械設計者や加工者に求められる機械製図の知識・技能を習得します。</p> <p>JIS規格に基づく図面の書き方や記号(サイズ公差、はめ合い、幾何公差、表面性状等)について理解し、正しく製図をすることができるようになります。</p> <p>※製図は手書きで行います。 製図用具は用意いたします。</p> <p>1. JIS規格と製図規格 2. 投影法、各種投影図 3. 寸法記入法 4. サイズ公差 5. 幾何公差 6. 表面性状 7. 課題実習(部品図作成)</p> <p><ステップアップ!> 2次元CADを習得したい方は、YMA02「2次元CADによる機械製図技術」の受講をお勧めします。</p>	コース番号	YMA01
	日程	4/10(水)、11(木)、12(金)	
	日数/時間	3日間/18時間	
	時間帯	9:00~16:00	
	受講料	11,000円	
	定員	12名	
			
受講対象者	機械設計関連の業務に従事する方又はその候補者		
持参品	筆記用具、電卓(貸出可)		
使用機器	製図用具(コンパス、定規等) ※ドラフターは使用しません		

コース名		2次元CADによる機械製図技術	
講習内容	<p>2次元CAD(AutoCad)の概要、基本操作、図面作成(図形、寸法、注釈等)や印刷方法を習得します。</p> <p>図面作成のポイントについて理解し、効率的に作業を行う方法を習得できます。</p> <p>1. CAD概要 2. 2次元CAD操作 3. 作図コマンド、編集コマンド 4. 寸法記入、サイズ公差、幾何公差の記入 5. ブロック登録、表面粗さの記入 6. 各種スタイル管理、テンプレート作成 7. 課題実習</p> <p><受講条件> YMA01「実践機械製図」を受講した方、 または相当知識のある方。</p> <p><ステップアップ!> ・さらに3次元CADを習得したい方は、YMA03・04「3次元CADを活用したモデリング・アセンブリ技術」の受講をお勧めします。</p>	コース番号	YMA02
	日程	10/8(火)、9(水)、10(木)、11(金)	
	日数/時間	4日間/24時間	
	時間帯	9:00~16:00	
	受講料	13,000円	
	定員	12名	
			
受講対象者	製造業全般の製品設計、開発、生産業務などに従事する方 又はその候補者		
持参品	筆記用具、電卓(貸出可)		
使用機器	2次元CADシステム(AutoCAD)		

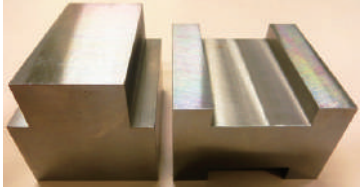
コース名		3次元CADを活用したモデリング・アセンブリ技術	
講習内容	<p>3次元CAD (SolidWorks)の概要、基本操作、モデリング、アセンブリ方法を習得します。 モデリングやアセンブリ作業のポイントについて理解し、効率的な3DCADデータ作成方法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 3次元CADの基本操作 2. スケッチの作成 3. ソリッドモデル作成 4. アセンブリの概要 5. アセンブリ作業 6. 干渉チェック 7. 課題実習 <p><受講条件> YMA01「実践機械製図」を受講した方、 または相当知識のある方。</p>	コース番号	YMA03・YMA04
	日程	11/19(火)、20(水)、21(木)、22(金)	
	日数/時間	4日間/24時間	
	時間帯	9:00~16:00	
	受講料	14,000円	
	定員	12名	
			
受講対象者	製品設計・開発・生産技術業務に従事する方又はその候補者		
持参品	筆記用具、電卓(貸出可)		
使用機器	3次元CADシステム(SolidWorks)		

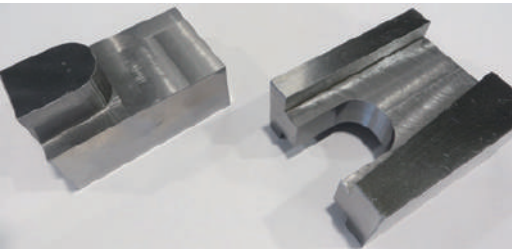


■ 汎用機械加工

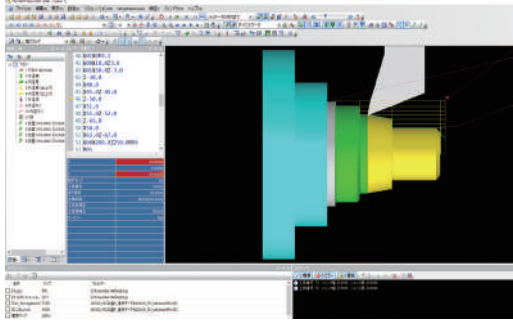
コース名		旋盤加工技術 (外径・内径加工編)	
講習内容	汎用旋盤の基本操作、知識、技術を習得します。段取り(工具の知識・取付、ワークの取付)、外径・内径の加工方法、注意点、安全作業を習得します。	コース番号	YMB05・YMB06
	※作業課題: 技能検定 普通旋盤3級課題程度。	日程	4/22(月)、23(火)、24(水)25(木)、26(金)
	1. 旋盤加工概要、旋盤の基本操作	日数/時間	5日間/30時間
	2. バイトの取付け、切削条件の考え方	時間帯	9:00~16:00
	3. ワークの取付け、チャック作業	受講料	22,500円
	4. 軸部品の外径加工、段削り	定員	9名
	5. 溝入れ加工		
6. 穴部品のドリル加工、内径加工			
<受講条件> YMB22,23「精密測定技術」を受講した方、 または相当知識のある方。			
<ステップアップ!> ・「技能検定普通旋盤2級課題」相当の加工方法を習得したい方は、YMB07「旋盤加工応用技術」の受講をお勧めします。			
受講対象者	機械加工作業に従事する方又はその候補者		
持参品	筆記用具、作業着上下、作業帽、安全靴、関数電卓(貸出可)、保護眼鏡(貸出可)		
使用機器	普通旋盤、各種旋削工具、各種測定器		


コース名		旋盤加工応用技術	
講習内容	汎用旋盤で「技能検定普通旋盤2級課題」相当の加工実習を行います。	コース番号	YMB07
	実習を通じて、加工方法の検討や段取り等、実践的な旋盤作業に関する問題解決能力を習得します。	日程	6/11(火)、12(水)、13(木)、14(金)
	1. 四つ爪による心出し作業	日数/時間	4日間/24時間
	2. 外径加工	時間帯	9:00~16:00
	3. 穴加工	受講料	17,000円
	4. 内径加工	定員	9名
	5. 突切り、溝入れ加工		
	6. ねじ切り加工		
	7. テーパー加工		
	8. 偏心加工		
	<受講条件> YMB05,06「旋盤加工技術」を受講した方、 または相当知識のある方。		
	<ステップアップ!> ・NC旋盤の基本、プログラムを習得したい方は、YMB11~14「NC旋盤プログラミング技術(各種機能・固定サイクル編)」の受講をお勧めします。		
受講対象者	機械加工作業に従事する方又はその候補者		
持参品	筆記用具、作業着上下、作業帽、安全靴、関数電卓(貸出可)、保護眼鏡(貸出可)		
使用機器	普通旋盤、各種旋削工具(持参可)、各種測定器(持参可)		

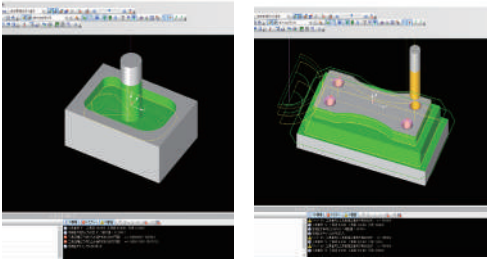
コース名		フライス盤加工技術 (正面フライス・エンドミル編)			
講習内容	<p>汎用フライス盤の基本操作、知識、技術を習得します。基本的な段取り(パイス取付、工具の知識・取付、ワークの取付)、6面体の加工方法、エンドミルによる溝加工の方法、注意点、安全作業を習得します。</p> <p>※2名で1台の機械を交代で使用する予定です。 ※作業課題</p> <p>黒皮材料からの六面体加工とエンドミルによるはめ合わせ加工</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. フライス盤加工概要 2. フライス盤基本操作 3. パイスの取付け、平行出し 4. 工具の取付け、切削条件の考え方 5. 正面フライスによる平面加工 6. 六面体加工 7. エンドミルによる溝・段加工 8. はめ合わせ加工 <p><受講条件> YMB22,23「精密測定技術」を受講した方、または相当知識のある方。</p> <p><ステップアップ!> ・「技能検定フライス盤2級課題」相当の加工方法を習得したい方は、YMB10「フライス盤加工応用技術」の受講をお勧めします。</p>	コース番号	YMB08・YMB09		
		日 程	5/8(水)、9(木)、10(金)、13(月)、14(火)		
		日数/時間	5日間/30時間		
		時 間 帯	9:00~16:00		
		受 講 料	32,000円		
		定 員	6名		
		 			
受講対象者	機械加工作業に従事する方又はその候補者				
持 参 品	筆記用具、作業着上下、作業帽、安全靴、関数電卓(貸出可)、保護眼鏡(貸出可)				
使用 機 器	汎用フライス盤、各種フライス工具、各種測定器				


コース名		フライス盤加工応用技術			
講習内容	<p>汎用フライス盤で「技能検定フライス盤2級課題」相当の加工実習を行います。実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス盤作業に関する問題解決能力を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 六面体加工 2. エンドミルによる段・溝のはめ合わせ加工 3. エンドミルによるR形状加工 4. エンドミルによるU溝加工 5. エンドミルによる勾配加工 <p><受講条件> YMB08,09「フライス盤加工技術」を受講した方、または相当知識のある方。</p> <p><ステップアップ!> ・マシニングセンタの基本、プログラムを習得したい方は、YMB16~19「マシニングセンタプログラミング技術(各種機能・固定サイクル編)」の受講をお勧めします。</p>	コース番号	YMB10		
		日 程	6/18(火)、19(水)、20(木)、21(金)		
		日数/時間	4日間/24時間		
		時 間 帯	9:00~16:00		
		受 講 料	25,000円		
		定 員	3名		
					
受講対象者	機械加工作業に従事する方又はその候補者				
持 参 品	筆記用具、作業着上下、作業帽、安全靴、関数電卓(貸出可)、保護眼鏡(貸出可)				
使用 機 器	汎用フライス盤、各種フライス工具(持参可)、各種測定器(持参可)				

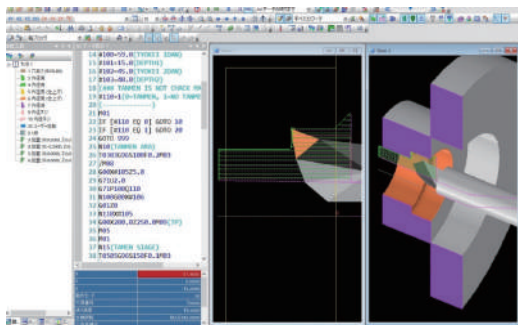
■ NC機械加工

コース名		NC旋盤プログラミング技術 (各種機能・固定サイクル編)		
講習内容	<p>NC旋盤の概要、仕組み、NCプログラムの基本と作成方法を習得します。NCプログラムはシミュレーションソフトで動作を確認しながら作業を行っていきます。</p> <p>※FANUC形式のプログラムを使用します。 ※対話型は使用しません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. NC旋盤の概要 2. 座標系、プログラムの基本 3. 移動指令 4. 工具形状補正、ノーズR補正 5. 単一固定サイクル、複合固定サイクル 6. 演習課題 <p><受講条件> YMB05,06「旋盤加工技術」を受講した方、または相当知識のある方。</p> <p><ステップアップ!> ・NC旋盤での実際の加工方法を習得したい方は、YMB15「NC旋盤加工技術」の受講をお勧めします。</p>	<p>コース番号</p> <p>YMB11・YMB12</p>	<p>日程</p> <p>7/9(火)、10(水)、11(木)、12(金)</p>	
	<p>コース番号</p> <p>YMB13・YMB14</p>	<p>日程</p> <p>1/9(木)、10(金)、1/14(火)、15(水)</p>		
	<p>日数/時間</p> <p>4日間/24時間</p>	<p>時間帯</p> <p>9:00~16:00</p>		
	<p>受講料</p> <p>14,000円</p>	<p>定員</p> <p>12名</p>		
				
	受講対象者	NC機械加工作業に従事する方又はその候補者		
	持参品	筆記用具、作業着上下、作業帽、関数電卓(貸出可)		
使用機器	NC旋盤、パソコン(NC編集・シミュレーションソフト)			


コース名		NC旋盤加工技術		
講習内容	<p>NC旋盤の基本的な操作方法と加工の準備(工具取付・工具形状補正、材料取付、原点出し)、寸法調整、NCプログラムによる自動加工の方法を習得します。</p> <p>※FANUC形式のプログラムを使用します。 ※対話型は使用しません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. NC旋盤機械操作 2. 工具の取付け、工具計測 3. 材料取付、原点設定 4. NCプログラム準備、確認 5. テストカット、寸法調整 6. まとめ <p><受講条件> YMB11~14「NC旋盤プログラミング技術」を受講した方、または相当知識のある方。</p>	<p>コース番号</p> <p>YMB15</p>	<p>日程</p> <p>1/16(木)、17(金)</p>	
	<p>日数/時間</p> <p>2日間/12時間</p>	<p>時間帯</p> <p>9:00~16:00</p>		
	<p>受講料</p> <p>10,000円</p>	<p>定員</p> <p>10名</p>		
				
	受講対象者	NC機械加工作業に従事する方又はその候補者		
	持参品	筆記用具、作業着上下、作業帽、安全靴		
使用機器	NC旋盤(TAKISAWA)、パソコン(NC編集・シミュレーションソフト)、各種切削工具、各種測定器			

コース名		マシニングセンタプログラミング技術(各種機能編)	
講習内容	マシニングセンタの概要、仕組み、NCプログラムの基本と作成方法を習得します。NCプログラムはシミュレーションソフトで動作を確認しながら作業を行っていきます。 ※FANUC形式のプログラムを使用します。 ※対話型は使用しません。	コース番号	YMB16・YMB17
	1. マシニングセンタ概要 2. 座標系、移動指令 3. プログラムの基本機能 4. 工具長補正と工具径補正 5. メインプログラムとサブプログラム 6. 穴あけ用固定サイクル 7. 演習課題	日 程	7/23(火)、24(水)、25(木)、26(金)
	<受講条件> YMB08,09「フライス盤加工技術」を受講した方、または相当知識のある方。	コース番号	YMB18・YMB19
	<ステップアップ!> ・マシニングセンタでの実際の加工方法を習得したい方は、YMB20「マシニングセンタ加工技術」の受講をお勧めします。 ・さらにNCプログラムの効率アップを目指したい方は、YMB21「カスタムマクロによるNCプログラミング技術」の受講をお勧めします。	日 程	1/23(木)、24(金)、27(月)、28(火)
		日数/時間	4日間/24時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	14,000円
	定 員	12名	
受講対象者	NC機械加工作業に従事する方又はその候補者		
持 参 品	筆記用具、作業着上下、作業帽、関数電卓(貸出可)		
使用機器	マシニングセンタ、パソコン(NC編集・シミュレーションソフト)、各種切削工具、各種測定器		

コース名		マシニングセンタ加工技術	
講習内容	マシニングセンタの基本的な操作方法と加工準備(工具取付・工具長計測、材料取付、原点出し)、寸法調整、NCプログラムによる自動加工の方法を習得します。 ※FANUC形式のプログラムを使用します。 ※対話型は使用しません。	コース番号	YMB20
	1. マシニングセンタ機械操作 2. 工具の取付け、工具計測 3. ワークの取付け、座標系設定 4. NCプログラム準備、確認 5. テストカット、寸法調整 6. まとめ	日 程	1/29(水)、30(木)
	<受講条件> YMB16~19「マシニングセンタプログラミング技術」を受講した方、または相当知識のある方。	日数/時間	2日間/12時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	10,000円
		定 員	10名
受講対象者	NC機械加工作業に従事する方又はその候補者		
持 参 品	筆記用具、作業着上下、作業帽、安全靴		
使用機器	マシニングセンタ(ヤマザキマザック)、パソコン(NC編集・シミュレーションソフト)、各種切削工具、各種測定器		

コース名		カスタムマクロによるNCプログラミング技術	
講習内容	<p>NC工作機械加工の生産性の向上を目指し、NCのカスタムマクロを理解し、段取りや加工を効率的に行うためのプログラミングの手法を習得します。</p> <p>※FANUC形式のプログラムを使用します。 ※対話型は使用しません。</p> <p>1. カスタムマクロとは 2. プログラムの機能 3. システム変数 4. マクロプログラムの呼び出し方法 5. その他の機能と注意点 6. まとめ</p> <p><受講条件> ・YMB11～14「NC旋盤プログラミング技術」を受講した方、または相当知識のある方。 ・YMB16～19「マシニングセンタプログラミング技術」の受講または相当知識のある方。</p>	<p>コース番号</p> <p>YMB21</p>	<p>日程</p> <p>10/2(水)、3(木)、4(金)</p>
	<p>日数/時間</p> <p>3日間/18時間</p>	<p>時間帯</p> <p>9:00～16:00</p>	<p>受講料</p> <p>14,500円</p>
	<p>定員</p> <p>10名</p>		
	<p>受講対象者</p> <p>NC機械加工作業及び測定・検査業務に従事する方又はその候補者</p>		
	<p>持参品</p> <p>筆記用具、作業着上下、作業帽、安全靴、関数電卓(貸出可)</p>		
	<p>使用機器</p> <p>マシニングセンタ、NC旋盤</p>		

■ 機械・精密測定/機械検査

コース名		精密測定技術	
講習内容	<p>測定作業の生産性向上をめざして、適正化に向けた測定実習を行います。</p> <p>実習を通じて、精密で信頼性の高い測定を行うための理論を学び、測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱いと、測定方法、データ活用、誤差要因とその対処に必要な技能・技術を習得します。</p> <p>1. 測定の重要性、測定の基礎 2. 単位系、トレーサビリティ 3. 測定誤差の種類と防止法 4. 測定器の種類と用途 5. 各種測定器の正しい取り扱い方法 6. 測定演習(ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ等) 7. まとめ</p> <p>※使用する測定器類はアナログタイプです。</p>	<p>コース番号</p> <p>YMB22</p>	<p>日程</p> <p>4/18(木)、19(金)</p>
	<p>コース番号</p> <p>YMB23</p>	<p>日程</p> <p>9/12(木)、13(金)</p>	<p>日数/時間</p> <p>2日間/12時間</p>
	<p>時間帯</p> <p>9:00～16:00</p>	<p>受講料</p> <p>7,500円</p>	<p>定員</p> <p>10名</p>
	<p>受講対象者</p> <p>機械加工作業及び測定・検査業務に従事する方又はその候補者</p>		
	<p>持参品</p> <p>筆記用具、作業服(上着だけでも可)、電卓(貸出可)</p>		
	<p>使用機器</p> <p>測定器各種 (ノギス、ハイトゲージ、マイクロメータ、ダイヤルゲージ等)</p>		



コース名		幾何公差の解釈と測定技術	
講習内容	測定作業の生産性の向上をめざして、最適化(改善)に向けた測定実習を通して、設計図面に記載される幾何公差の測定を実現する手法と機械加工との関わりを明らかにし、幾何公差の解釈と測定技術に必要な技能・技術を習得します。	コース番号	YMB24
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 幾何公差の概要と必要性 2. 幾何公差の種類とデータム 3. 幾何公差の記入方法と解釈 4. 主な幾何公差の測定方法 <ol style="list-style-type: none"> (1) 真直度、平面度 (2) 真円度、円筒度 (3) 平行度、直角度 (4) 位置度 (5) 同軸度、同心度 (6) 振れ 5. サイズ公差と幾何公差の相互依存 ※各種測定演習 6. まとめ <p><受講条件> YMB22,23「精密測定技術」を受講した方、または相当知識のある方。</p>	日程	12/11(水)、12(木)
		日数/時間	2日間/12時間
		時間帯	9:00~16:00
		受講料	9,500円
		定員	10名
受講対象者	機械加工作業及び測定・検査業務に従事している方又はその設計者		
持参品	筆記用具、作業服(上着だけでも可)、電卓(貸出可)		
使用機器	測定機各種 (汎用測定器、真円度測定機、投影機、三次元測定機等)		



■ 機械保全

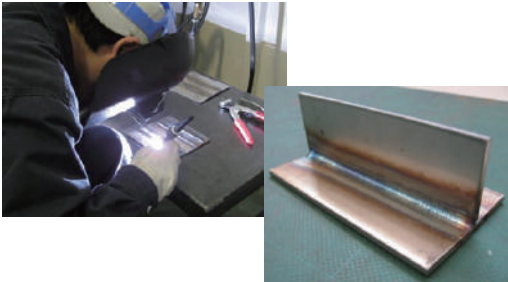
コース名		生産現場の機械保全技術(機械要素編)	
講習内容	生産設備の故障を防止し、設備の稼働率を高めるためには、生産現場における日ごとの保全活動が重要です。 本セミナーでは、生産工場の現場力強化をめざして、生産設備の保全・点検方法を習得するとともに、生産設備を構成する機械要素部品である「ねじ」と「軸受」を中心に、その種類や保全方法を学び、生産設備の故障防止と故障時の対応方法、トラブルに対する原因究明と改善方法等を習得します。	コース番号	YMB25
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 機械保全の概要 2. 生産設備の点検方法 3. 潤滑油、潤滑管理 4. 締結部品(ねじ)の基本 5. ボール盤による穴あけ作業、タップ作業 6. ボルトの締付力、ねじの緩み止め対策 7. ベアリングの種類、構造、用途 8. ベアリングの取付け、取外し 9. 機械装置(ポンプ)の分解・組立実習 	日程	9/25(水)、26(木)、27(金)
		日数/時間	3日間/18時間
		時間帯	9:00~16:00
		受講料	12,000円
		定員	10名
受講対象者	生産設備の機械保全に従事する方又はその候補者		
持参品	筆記用具、作業着上下、作業帽、安全靴、関数電卓(貸出可)、保護眼鏡(貸出可)		
使用機器	ボール盤、各種工具、トルクレンチ、各種軸受、ベアリングヒーター、機械装置(渦流ポンプ)		

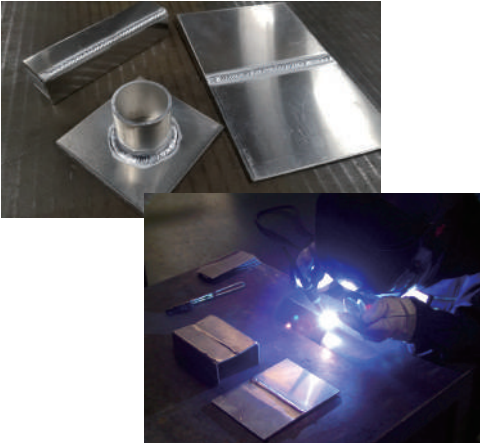
機械系：溶接加工

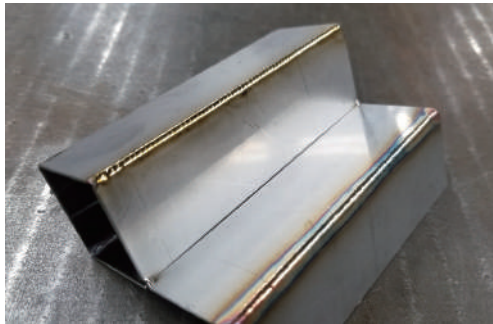
■ 溶接加工／製缶加工


コース名		被覆アーク溶接技能クリニック	
講習内容	<p>溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた被覆アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 被覆アーク溶接の概要・一般知識 2. 適正条件の把握 3. 溶接施工法 4. 水平すみ肉、下向き突合せ溶接 5. 各種溶接姿勢における溶接条件 6. 溶接欠陥の原因と対策 <p>*厚板・鋼管は不可になります。</p> 	コース番号	YMB61
		日 程	4/16(火)、4/17(水)
		コース番号	YMB62
		日 程	10/2(水)、3(木)
		日数/時間	2日間/12時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	16,000円
定 員	10名		
受講対象者	被覆アーク溶接作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
持 参 品	筆記用具、作業服(長袖)、溶接面、保護具一式、溶接棒		
使用機器	交流アーク溶接装置一式、器工具一式		

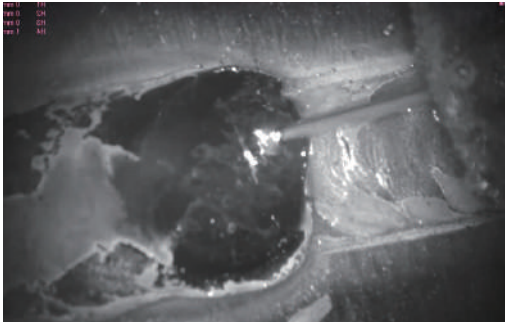
コース名		半自動アーク溶接技能クリニック	
講習内容	<p>溶接施工で必要とされる各種姿勢によるすみ肉溶接や突合せ溶接作業の技能の高度化をめざして、ワイヤの選択や各種溶接条件、溶滴移行現象などについての知識を深め、課題実習や各種試験を通して自己確認を行いながら実践的スキル及び作業要領を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 半自動アーク溶接の概要・一般知識 2. 適正条件の把握 3. 溶接施工法 4. 水平すみ肉、下向き突合せ溶接 5. 各種溶接姿勢における溶接条件 6. 溶接欠陥の原因と対策 <p>*厚板・鋼管は不可になります。</p>	コース番号	YMB63
		日 程	5/8(水)、5/9(木)
		コース番号	YMB64
		日 程	7/30(火)、31(水)
		コース番号	YMB65
		日 程	10/29(火)、30(水)
		コース番号	YMB66
日 程	1/28(火)、29(水)		
日数/時間	2日間/12時間	 	
時 間 帯	9:00~16:00		
受 講 料	16,500円		
定 員	10名		
受講対象者	半自動アーク溶接作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者		
持 参 品	筆記用具、作業服(長袖)、溶接面、保護具一式、溶接ワイヤ		
使用機器	半自動溶接装置一式、器工具一式		

コース名		ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	
講習内容	<p>ステンレス鋼のTIG溶接作業の技能高度化や溶接施工の改善をめざして、各種継手の溶接を行い現在の習熟度を確認し、その結果に基づいて適正なTIG溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. TIG溶接の概要 2. 溶接条件の設定 3. 各種姿勢における突合せ溶接及びすみ肉溶接 4. 課題作成 5. 欠陥の原因と対策 	コース番号	YMB67
		日 程	7/1(月)、2(火)
		コース番号	YMB68
		日 程	9/3(火)、4(水)
		コース番号	YMB69
		日 程	11/26(火)、27(水)
		コース番号	YMB70
		日 程	2/26(水)、27(木)
日数/時間	2日間/12時間		
時間帯	9:00~16:00		
受講料	17,000円		
定 員	10名		
受講対象者	TIG溶接作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者		
持 参 品	筆記用具、作業服(長袖)、溶接面、保護具一式、溶加棒		
使用機器	TIG溶接装置一式、器工具一式		

コース名		アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック	
講習内容	<p>アルミニウム合金のTIG溶接作業の技能高度化や溶接施工の改善をめざして、現在の習熟度を確認したうえで各種継手の溶接を行い、自己確認を行いながら溶接条件の確認、電極の種類及び先端形状による影響の確認を行うことにより、適正なTIG溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 交流TIG溶接の概要 2. アルミニウム合金の種類 3. 各種機能を用いた交流TIG溶接 4. 突合せ溶接及び水平すみ肉溶接 5. 課題作成 6. 欠陥の原因と対策 	コース番号	YMB71
		日 程	12/23(月)、24(火)
		日数/時間	2日間/12時間
		時間帯	9:00~16:00
		受講料	16,500円
		定 員	10名
受講対象者	TIG溶接作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者		
持 参 品	筆記用具、作業服(長袖)、溶接面、保護具一式		
使用機器	TIG溶接装置一式、器工具一式		

コース名		パルスTIG溶接実践技術		NEW					
講習内容	<p>溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けたパルスTIG溶接実習を通じて、薄板のパルスTIG溶接施工に関する実践技術と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. TIG溶接の一般知識 2. パルスTIGに必要な条件設定 3. 接手形状ごとの溶接実習 4. 溶接欠陥と対策 	コース番号	YMB72	日程	10/16(水)、17(木)				
		日数/時間	2日間/12時間	時間帯	9:00~16:00				
		受講料	15,000円	定員	10名				
									
						<p>受講対象者</p> <p>TIG溶接作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者</p>			
						<p>持参品</p> <p>筆記用具、作業服(長袖)、溶接面、保護具一式</p>			
使用機器		TIG溶接装置一式、器工具一式							

コース名		被覆アーク溶接技能クリニック・溶接可視化システム活用編		NEW					
講習内容	<p>遮光面越しでしか目視できないアーク雰囲気中の様子が溶接可視化システムによりモニターで見ることができます。溶接棒の動きやアーク長、プールの状態を動画データで確認できます。撮影した動画データはUSBメモリで持ち帰っていただき、個人の技能の確認や社内教育等で活用していただけます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 被覆アーク溶接の概要 2. 溶接可視化システムによる動画撮影 3. 溶接現象の把握 4. 動画データによる習熟度の確認 5. 溶接実習 	コース番号	YMB73	日程	3/4(火)、5(水)				
		日数/時間	2日間/12時間	時間帯	9:00~16:00				
		受講料	21,500円	定員	5名				
									
						<p>受講対象者</p> <p>被覆アーク溶接作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者</p>			
						<p>持参品</p> <p>筆記用具、作業服(長袖)、溶接面、保護具一式、USBメモリ</p>			
使用機器		交流アーク溶接装置一式、器工具一式、溶接可視化システム							

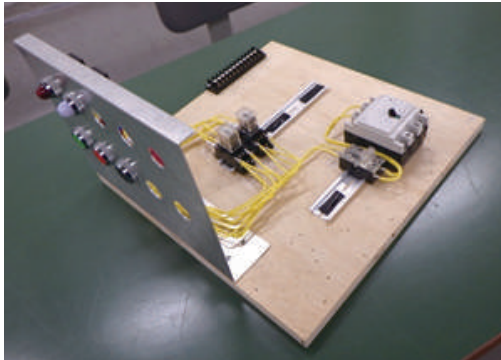
コース名		半自動アーク溶接技能クリニック・溶接可視化システム活用編		NEW
講習内容	<p>遮光面越しでしか目視できないアーク雰囲気中の様子を溶接可視化システムによりモニターで見ることが可能です。トーチの動きやワイヤ突出し長さ、プールの状態を動画データで確認できます。撮影した動画データはUSBメモリで持ち帰っていただき、個人の技能の確認や社内教育等で活用していただけます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 半自動アーク溶接の概要 2. 溶接可視化システムによる動画撮影 3. 溶接現象の把握 4. 動画データによる習熟度の確認 5. 溶接実習 	コース番号	YMB74	
		日 程	8/27(火)、28(水)	
		日数/時間	2日間/12時間	
		時 間 帯	9:00~16:00	
		受 講 料	22,000円	
定 員	5名			
受講対象者	半自動アーク溶接作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者			
持 参 品	筆記用具、作業服(長袖)、溶接面、保護具一式、USBメモリ			
使用機器	半自動溶接装置一式、器工具一式、溶接可視化システム			

■ 板金加工

コース名		プレスブレーキによる曲げ加工実践		NEW
講習内容	<p>板金加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)に向けた曲げ加工理論、曲げ順序について理解し、実践的な曲げ加工実習を通して、効率化を意識した作業要領について習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プレスブレーキの概要 2. プレスブレーキによる曲げ加工 3. 曲げに必要な加圧力 4. 金型の選定 5. 曲げ加工の展開と板取 6. 曲げ加工における精度不良と不具合及びその要因 	コース番号	YMB75	
		日 程	6/3(月)、4(火)	
		日数/時間	2日間/12時間	
		時 間 帯	9:00~16:00	
		受 講 料	15,500円	
		定 員	5名	
受講対象者	板金加工作業に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者			
持 参 品	筆記用具、作業服、安全靴、安全帽、電卓(スマホでも可)、保護手袋			
使用機器	プレスブレーキ、金型一式、シャーリング、測定器具一式			

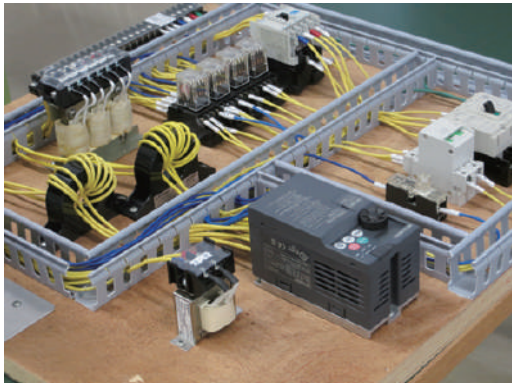
電気・電子系

■ 電気機器組立

コース名		制御盤製作技術	
講習内容	<p>制御盤製作の効率化・最適化をめざして、制御盤製作における配線経路の設計手法を学ぶとともに、制御回路の製作に関する技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> シーケンス制御の概要 シーケンス図の読み方 基本回路 タイマー回路 制御回路の組立 動作確認・評価 まとめ 	<p>コース番号</p> <p>日 程</p>	<p>YEB01</p> <p>4/11(木)、12(金)</p>
	<p>コース番号</p> <p>日 程</p>	<p>YEB02</p> <p>9/10(火)、11(水)</p>	
	<p>日数/時間</p>	<p>2日間/12時間</p>	
	<p>時 間 帯</p>	<p>9:00~16:00</p>	
	<p>受 講 料</p>	<p>11,000円</p>	
	<p>定 員</p>	<p>10名</p>	
			
受講対象者	シーケンス制御設計に従事する技能・技術候補者		
持 参 品	筆記用具、作業手袋		
使用機器	電磁接触器、電磁継電器、熱動継電器、限時継電器、配線用遮断器、押しボタンスイッチ、表示灯、三相誘導電動機		

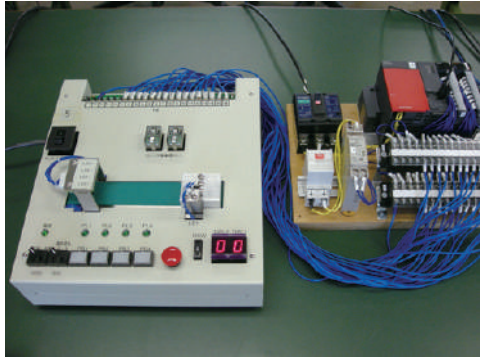
■ シーケンス(PLC)制御設計

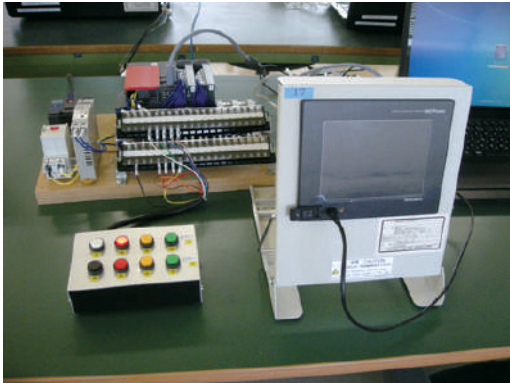
コース名		シーケンス制御による電動機制御技術	
講習内容	<p>制御盤製作などの効率化・改善をめざして、有接点リレーシーケンス制御による電動機の始動・運転回路の設計及び、制御盤製作に関する技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 電動機制御の概要 直入れ始動回路 可逆運転回路 Y-Δ始動回路 動作確認・評価 まとめ <p>〈受講条件〉 YEB01、YEB02「制御盤製作技術」を受講相当の方。</p>	<p>コース番号</p> <p>日 程</p>	<p>YEA01</p> <p>4/17(水)、18(木)</p>
	<p>コース番号</p> <p>日 程</p>	<p>YEA02</p> <p>9/19(木)、20(金)</p>	
	<p>日数/時間</p>	<p>2日間/12時間</p>	
	<p>時 間 帯</p>	<p>9:00~16:00</p>	
	<p>受 講 料</p>	<p>11,500円</p>	
	<p>定 員</p>	<p>10名</p>	
			
受講対象者	シーケンス制御設計に従事する技能・技術候補者		
持 参 品	筆記用具、作業手袋		
使用機器	電磁接触器、電磁継電器、熱動継電器、配線用遮断器、押しボタンスイッチ、表示器、Y-Δタイマ、三相誘導電動機		

コース名		電動機のインバータ活用技術	
講習内容	<p>製品生産設備の効率化・最適化をめざして、インバータ制御を中心に実践的な生産設備設計及び施工に関する技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. インバータの概要 2. 配線設計 3. 施工 4. インバータによる電動機制御 5. 実習の確認・評価 6. まとめ <p>〈受講条件〉 YEB01・02「制御盤製作技術」、またはYEA01・02「シーケンス制御による電動機制御技術」を受講相当の方。</p>	コース番号	YEA03
		日 程	9/26(木)、27(金)
		日数/時間	2日間/12時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	11,000円
		定 員	10名
受講対象者	制御盤製作に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う候補者		
持 参 品	筆記用具、作業手袋		
使用機器	インバータ、電磁接触器、電磁継電器、配線用遮断器、押しボタンスイッチ、表示器、三相誘導電動機		

コース名		PLC制御の回路技術	
講習内容	<p>自動化システムの設計・保守業務における効率化・最適化をめざして、PLCに関する知識・回路の作成・変更方法と実践的な生産設備設計の実務能力を総合実習を通して習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. PLC及び、シーケンス制御の概要 2. PLCの構成 3. PLCのプログラム 4. PLCの基本回路 5. タイマ、カウンタ及びデータレジスタ 6. システム設計フロー 7. 制御負荷装置を用いた課題実習 8. 実習の確認・評価 9. まとめ 	コース番号	YEA04
		日 程	10/2(水)、3(木)
		コース番号	YEA05
		日 程	3/10(月)、11(火)
		日数/時間	2日間/12時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	8,500円
		定 員	10名
		受講対象者	生産設備の設計・施工に関する業務に従事する技能・技術候補者
持 参 品	筆記用具		
使用機器	PLC(三菱電機)、スイッチボックス、制御負荷装置、プログラミングツール(GXworks2)、パソコン		





コース名		PLC制御の応用技術	
講習内容	<p>自動化生産システムの設計・保守業務における効率化・最適化をめざして、PLCの数値演算処理に関する手法とシーケンス制御に関する応用力を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. PLCの仕様と活用法 2. 数値データの取扱い 3. 数処理命令 4. PLCによる機器制御実習 5. 数値処理実習 6. 実習の確認・評価 7. まとめ <p>〈受講条件〉 YEA04、YEA05「PLC制御の回路技術」を受講相当の方。</p>	<p>コース番号</p> <p>日 程</p>	<p>YEA07</p> <p>10/24(木)、25(金)</p>
		<p>コース番号</p> <p>日 程</p>	<p>YEA08</p> <p>3/17(月)、18(火)</p>
		<p>日数/時間</p>	<p>2日間/12時間</p>
		<p>時 間 帯</p>	<p>9:00~16:00</p>
		<p>受 講 料</p>	<p>8,500円</p>
		<p>定 員</p>	<p>10名</p>
			
受講対象者	自動化設備の設計業務に従事する技能・技術候補者		
持 参 品	筆記用具		
使用機器	PLC(三菱電機)、制御負荷装置、プログラミングツール(GXworks2)、パソコン		

コース名		PLCによるタッチパネル活用技術	
講習内容	<p>自動化システムの設計・保守業務における効率化・最適化をめざして、タッチパネルとPLCを活用した自動化システムの設計に必要な技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. タッチパネルの概要 2. タッチパネルとPLC 3. PLCのプログラム 4. タッチパネルにおける操作画面作成ソフトの基本操作 5. タッチパネルを用いた制御課題実習 6. 実習の確認・評価 7. まとめ <p>〈受講条件〉 YEA04、YEA05「PLC制御の回路技術」を受講相当の方。</p>	<p>コース番号</p> <p>日 程</p>	<p>YEA06</p> <p>10/15(火)、16(水)</p>
		<p>日数/時間</p>	<p>2日間/12時間</p>
		<p>時 間 帯</p>	<p>9:00~16:00</p>
		<p>受 講 料</p>	<p>8,500円</p>
		<p>定 員</p>	<p>10名</p>
			
	受講対象者	空気圧制御装置の運用や生産管理に従事する技能・技術候補者	
持 参 品	筆記用具		
使用機器	タッチパネル(三菱電機)、PLC(三菱電機)、プログラミングツール(GXworks2)、パソコン		

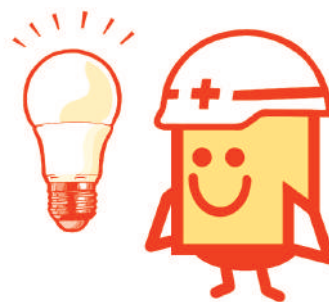
■ 油空圧制御システム設計

コース名		PLCによる電気空気圧技術	
講習内容	<p>空気圧システムの開発による製造現場の効率化をめざして、機器の原理、構造、動作回路を理解しPLCによる制御方法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 空気圧の制御の概要 2. 空気圧シリンダの制御方法 3. PLCのプログラム 4. 空気圧シリンダのPLC制御 5. 空気圧シリンダ制御プログラム実習 6. 実習の確認・評価 7. まとめ <p>〈受講条件〉 YEA04、YEA05「PLC制御の回路技術」を受講相当の方。</p>	コース番号	YEA09
		日 程	10/30(水)、31(木)、11/1(金)
		日数/時間	3日間/18時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	15,000円
		定 員	10名
			
受講対象者	空気圧制御装置の運用や生産管理に従事する技能・技術候補者		
持 参 品	筆記用具		
使用機器	空気圧実習装置(コガネイ)、PLC(三菱電機)、プログラミングツール(GXworks2)、パソコン		

■ 電力設備保全/電力変換設備保全


コース名		自家用電気工作物の高圧機器技術	
講習内容	<p>電気設備保全/電力変換設備保全の現場力強化をめざして技能高度化、診断・予防保全、技能継承に向けた高圧受電設備に維持管理のための高圧機器操作等の実習を通して、自家用電気工作物の維持管理及び運用実務を安全に行える技能・技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高圧の概要 2. 高圧受変電設備の概要 3. 高圧受変電設備の機器について 4. 高圧受変電設備の単線図 5. 高圧受変電設備の複線図 6. まとめ 	コース番号	YEX01
		日 程	12/12(木)、13(金)
		日数/時間	2日間/12時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	10,500円
		定 員	10名
			
受講対象者	電気設備の保安業務及び施設管理業務等に従事する技能・技術候補者		
持 参 品	筆記用具		
使用機器	実習用高圧受変電設備、高圧検電器、フック棒		
			

コース名		保護継電器の評価と保護協調		RENEW	
講習内容	<p>電気設備保全／電力変換設備保全の現場力強化を目指して、技能高度化、診断・予防保全に向けた保護協調及び保護継電器の仕組みを理解し、実際に各種保護継電器試験を通して、自家用電気工作物の工事・維持及び運用実務を効率良く安全に行える技能・技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高圧受変電設備の概要 2. 各種継電器について 3. 継電器単体試験 4. 継電器連動試験 5. 保護協調 6. 模擬キュービクルでの試験 7. まとめ <p>〈受講条件〉 YEX01「自家用電気工作物の高圧機器技術」を受講相当の方。</p>	コース番号	YEA11		
		日程	12/26(木)、12/27(金)		
		日数/時間	2日間/12時間		
		時間帯	9:00~16:00		
		受講料	8,000円		
		定員	10名		
					
受講対象者	電気設備の保安業務及び施設管理業務等に従事する技能・技術候補者				
持参品	筆記用具				
使用機器	訓練用キュービクル・保護継電器試験器、過電流継電器、地絡継電器、地絡方向継電器、不足電圧継電器				

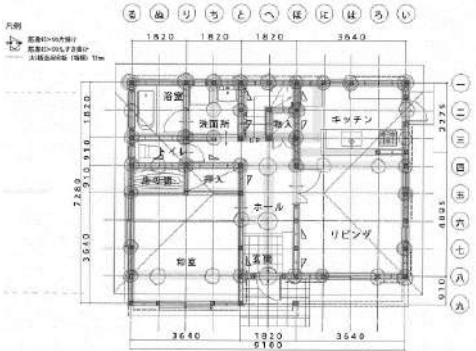


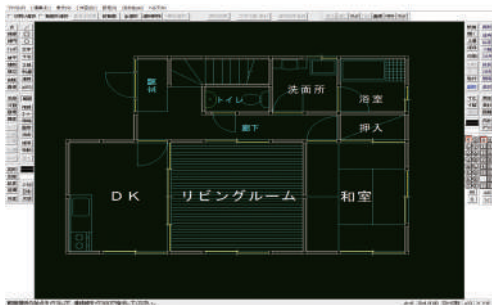
居住系

■ 測量

コース名		建築測量実践技術	
講習内容	<p>施工・管理者が建築(土木)工事に携わるとき、責任を持って現場で最初に覚えなければならない業務として、効率の良い、高精度の測量及び管理があります。</p> <p>測量(墨出し、基準点の正確さ)の良し悪しは、製品の良し悪しは基より工程を含むすべての管理に影響を及ぼします。</p> <p>工事の基本となる図面の把握、建築の正確な位置を求めることは、将来にわたりもっとも重要なことです。</p> <p>この講座では、現場で必要とされる基準となる位置の確認測量・図面の作成など技術者が必要とされる知識を習得することができます。</p> <p>建設業における測量・設計図面から正確な位置情報を把握し、管理技術の技能高度化をめざして、トータルステーションなど測量機器、CADを用いた現場管理の実践的技術・技能を習得します。</p>	コース番号	YHC01
		日程	4/26(金)、27(土)、28(日)、29(月)
		日数/時間	4日間/24時間
		時間帯	9:00~16:00
		受講料	22,000円
		定員	10名
		コース番号	YHC02
		日程	9/10(火)、11(水)、12(木)、13(金)
		日数/時間	4日間/24時間
		時間帯	9:00~16:00
受講料	18,500円		
定員	10名		
受講対象者	測量機器、CADを用いた現場管理の技術・技能を習得したい方など		
持参品	測量作業のできる服装および頭部保護帽、関数電卓(貸与可能)		
使用機器	トータルステーション・レベル(トブコン)、箱ロット、CAD		

■ 建築設計/建築製図

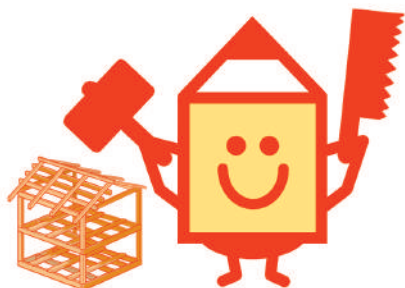
コース名		木造住宅の間取りと架構設計技術			
講習内容	<p>木造住宅の高付加価値化をめざして、2階床伏図や小屋伏図を中心とした在来軸組構法の架構について、直下率算定の演習を通して、間取りとの整合性を配慮した設計手法を習得します。</p> <p>1. 在来軸組構法の架構と間取りの現状把握 2. 直下率の算定手法 3. 各種伏図の作成方法 4. 間取りを配慮した2階床組みの作成演習 5. 間取りを配慮した小屋組みの作成演習</p>	コース番号	YHA17		
		日程	8/5(月)、6(火)		
		日数/時間	2日間/12時間		
		時間帯	9:00~16:00		
		受講料	10,500円		
		定員	10名		
		受講対象者	木造在来軸組構法の設計業務(伏図作成)に従事する技能・技術者の方など		
		持参品	電卓		
		使用機器	マーカ-、電卓		

コース名		実践建築設計2次元CAD技術	
講習内容	<p>Jw-CADは最も普及しているソフトウェアのひとつです。無料ソフトであり導入経費がかからないことと、ユーザーが多く情報交換しやすいという利点があります。しかし、ソフト製作側からのサポートが受けられないという不利点もあり、使用者個人の知識が要求されます。</p> <p>この講座では市販本を使用し、簡素な建設系図面を作成しながら操作方法や機能を紹介します。導入を検討している方を対象に作図速度を上げる前段階までの技術を習得するコースです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Jw-CADの起動と設定 2. 基本操作 3. 家具・平面図の作図、図形の読込と登録 4. 文字の記入と寸法の作図 5. レイヤの概念と操作練習 6. 図面枠の作図 7. 1階、2階平面図の作図 8. 線色・線種の変更とデータのレイヤ変更 9. まとめ・講評 <p>※各専門分野への対応は、受講者の希望により今後設定を検討します。</p>	コース番号	YHA01
		日程	4/6(土)、4/7(日)
		コース番号	YHA04
		日程	10/12(土)、13(日)
		コース番号	YHA05
		日程	11/2(土)、3(日)
		コース番号	YHA06
		日程	2/1(土)、2(日)
		日数/時間	2日間/12時間
		時間帯	9:00~16:00
		受講料	12,500円
		定員	10名
		コース番号	YHA02
		日程	6/13(木)、14(金)
コース番号	YHA03		
日程	8/1(木)、2(金)		
日数/時間	2日間/12時間		
時間帯	9:00~16:00		
受講料	10,500円		
定員	10名		
受講対象者	Jw-CADの導入を検討している方など		
持参品	作成データ持ち帰り用記録媒体		
使用機器	Jw-CAD		

コース名		実践建築設計3次元CAD技術	
講習内容	<p>(YHA07、08、09、10) 3Dマイホームデザイナーはシミュレーションソフトウェアのひとつです。導入経費が安価な部類に属し、新築・リフォームのための家づくりに有効です。成約率の高いプレゼン資料を短時間で手軽に作成することを目的とします。(※1)</p> <ol style="list-style-type: none"> 3DマイホームデザイナーPRO9概要 基本操作 敷地、間取り、建具の作成 外壁、屋根、外構の作成 イメージ仕上げ、ウォークスルーアニメ その他機能紹介(概算見積、診断等)、まとめ・講評 <p>(YHA11、12) 画像・写真処理に関わるソフトとして多くのユーザーから推奨されているIllustrator、Photosop。操作や情報交換しやすいという利点がある一方、使用者個人の知識が要求されます。 このセミナーでは、3次元モデリング、加工・修正等を行いません。その操作方法、画像・色彩編集、影の表示、図形・アニメーション作成の操作方法や機能、立体物の作成等について習得します。(※2)</p> <ol style="list-style-type: none"> Illustrator(Photosop)の概要 図形の描き方と変形操作 パスの描画と編集 オブジェクトの編集とレイヤーの基本 色とグラデーションの設定、画像の配置 文字操作を段落設定、まとめ・講評 	コース番号	YHA07 ※1 (3Dマイホームデザイナー)
		日 程	5/11(土)、12(日)
		コース番号	YHA10 ※1 (3Dマイホームデザイナー)
		日 程	11/23(土)、24(日)
		コース番号	YHA11 ※2 (Illustrator)
		日 程	2/15(土)、16(日)
		日数/時間	2日間/12時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	12,500円
		定 員	10名
		コース番号	YHA08 ※1 (3Dマイホームデザイナー)
		日 程	8/26(月)、27(火)
		コース番号	YHA09 ※1 (3Dマイホームデザイナー)
		日 程	9/5(木)、6(金)
コース番号	YHA12 ※3 (Illustrator + Photoshop)		
日 程	3/3(月)、4(火)		
日数/時間	2日間/12時間		
時 間 帯	9:00~16:00		
受 講 料	10,500円		
定 員	10名		
受講対象者	3DマイホームデザイナーPRO9、Illustrator、Photoshopの導入を検討している方など		
持 参 品	作成データ持ち帰り用記録媒体		
使用機器	PC、ソフトウェア使用(※1:3DマイホームデザイナーPRO9、※2:Illustrator、※3:Illustrator + Photoshop)		



コース名		BIMを用いた建築設計技術	
講習内容	<p>建築業界において今後の利・活用の推進されているBIM (Building Information Modeling) を用いて生産計画、設計と生産コスト管理の効率化、適正化、最適化(改善)を図り、生産性を向上させるための技術を習得します。 このセミナーでは、BIMのソフト(Revit)の操作方法、モデル作成・パース作成(レンダリング)を実習にて行います。</p> <p>1. Revitの概要活用・操作 2. 平面図作成(木造・RC造) 3. 立面図作成(木造・RC造) 4. 断面図作成(木造・RC造) 5. 個々に応じた効率的な図面作成方法の提案</p>	コース番号	YHA13
		日 程	6/1(土)、2(日)
		コース番号	YHA14
		日 程	6/22(土)、23(日)
		コース番号	YHA16
		日 程	12/14(土)、15(日)
		日数/時間	2日間/12時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	12,500円
		定 員	10名
コース番号	YHA15		
日 程	12/2(月)、3(火)		
日数/時間	2日間/12時間		
時 間 帯	9:00~16:00		
受 講 料	10,500円		
定 員	10名		
受講対象者	BIMの導入を検討している方など		
持 参 品	作成データ持ち帰り用記録媒体		
使用機器	PC、ソフトウェア使用(Revit)、タブレット端末		



■ 施工計画／施工管理

コース名		木造住宅の断熱材施工法の実践技術	
講習内容	<p>木造住宅の設計時・施工時において、断熱工法・気密工法を理解していることは、御施主様の快適な生活や、建物の寿命にとって、欠かすことはできません。</p> <p>本コースでは、断熱仕様の理解、気密仕様の理解、外断熱・内断熱仕様の理解、ならびに、施工方法などを習得することを目的としております。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 伝熱概要 2. 断熱材料 3. 断熱材施工(床・壁) 4. 確認・評価 5. まとめ 	コース番号	YHC03
		日 程	7/18(木)、19(金)
		日数/時間	2日間/12時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	12,000円
		定 員	10名
受講対象者	断熱施工に関する技術・技能を習得したい方など		
持 参 品	断熱作業のできる服装、保護帽		
使用機器	腰袋、カッター、タッカーなど		



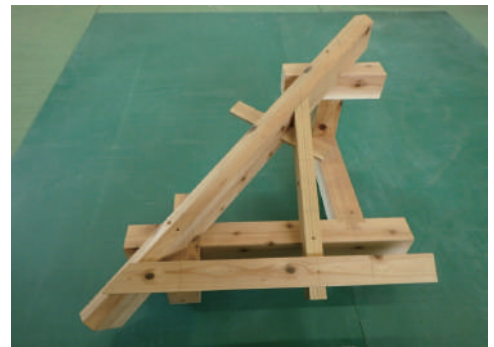
■ 内外装仕上げ工事

コース名		壁装施工の実践技術	
講習内容	<p>設計および営業に携わる者が設計時および販売営業時に知っておくべき木造軸組工法の内装施工に関する知識及び技術を、実習を通して習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 木造軸組工法における内装の概要 2. 壁下地の知識と施工(間柱、胴縁、石膏ボード) 3. 壁仕上げ(ビニールクロスの施工) 4. まとめ・講評 	コース番号	YHC04
		日 程	1/27(月)、28(火)、29(水)
		日数/時間	3日間/18時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	14,000円
		定 員	10名
受講対象者	設計者 住宅営業 住宅建築に携わる方で木造住宅の現場施工(内装)に関する知識を深めたい方		
持 参 品	内装作業のできる服装、保護帽		
使用機器	内装用工具一式(貸与)		



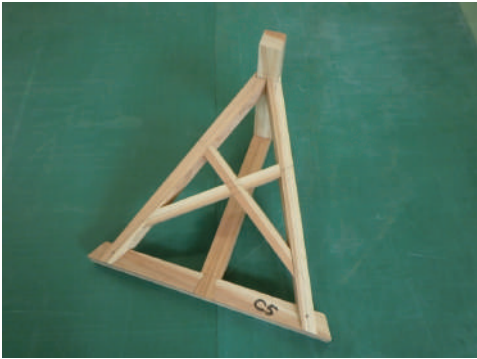
■ 建築・構造部材加工 (木材)

コース名		寄棟屋根の製作実践技術	
講習内容	<p>木造建築物における技能高度化に向けた寄棟屋根の製作実習を通して、隅木の墨付け加工に関する実践的知識及び技術を習得します。</p> <p>※作業課題: 建築大工技能士1級課題程度を予定しています。</p> <p>1. 課題概要及び、留意事項 ・作業順序 ・検査について</p> <p>2. 現寸図 ・作図方法 ・木口型(山勾配の求め方)</p> <p>3. 木ごしらえ ・隅木のクセ取り</p> <p>4. 墨付け ・要求される墨</p> <p>5. 加工組立 ・釘止めの位置等</p>	コース番号	YHB01
		日 程	10/26(土)、27(日)、12/21(土)
		日数/時間	3日間/18時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	19,500円
		定 員	10名
受講対象者	木工作业に従事し技能向上を目指す方など		
持 参 品	大工用工具(規矩用具、のみ、のこ、かんな)、1m定規 木材加工のできる服装、帽子、大工工具(貸与可能)		
使用機器	大工用工具(規矩用具、のみ、のこ、かんな)、1m定規(貸与可能)		

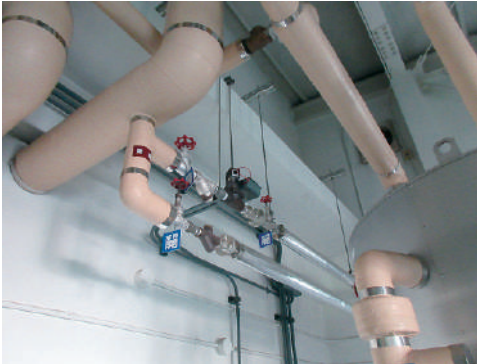


コース名		木造階段の施工技術	
講習内容	<p>木造建築物における現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた木造建築現場における階段施工の手法、原寸図書き、墨付け、組み立て加工を、実践的な課題により習得します。</p> <p>1. コース概要及び留意事項 2. 階段の工事の進め方 3. 階段の原寸図 4. 階段の割付 5. けがき、墨付け・加工 6. まとめ・講評</p>	コース番号	YHB03
		日 程	1/14(火)、15(水)、16(木)、17(金)
		日数/時間	4日間/24時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	18,500円
		定 員	10名
受講対象者	木工作业に従事し技能向上を目指す方など		
持 参 品	大工用工具(規矩用具、のみ、のこ)、1m定規 木材加工のできる服装、帽子、大工工具(貸与可能)		
使用機器	大工工具(墨つば、差金、鋸、のみ、インパクト等)		



コース名		木材加工技術における問題解決法と品質の向上	
講習内容	<p>木材加工製品の付加価値化をめざして、四方転びの墨付け加工に関する実践的知識及び技術を習得します。</p> <p>作業課題：建築大工技能士2級課題程度を予定しています。</p> <p>1. 課題概要及び、留意事項 ・作業順序 ・検査について</p> <p>2. 現寸図 ・作図方法 ・木口型(山勾配の求め方)</p> <p>3. 木こしらえ ・振れ垂木のクセ</p> <p>4. 墨付け ・要求される墨</p> <p>5. 加工組立 ・釘止めの位置等</p>	コース番号	YHB02
		日 程	11/6(水)、7(木)、8(金)
		日数/時間	3日間/18時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	14,000円
	定 員	10名	
受講対象者	木工作业に従事し技能向上を目指す方など		
持 参 品	大工用工具(規矩用具、のみ、のこ、かんな)、1m定規 木材加工のできる服装、帽子、大工工具(貸与可能)		
使用機器	大工用工具(規矩用具、のみ、のこ、かんな)、 1m定規(貸与可能)		

■ 給排水衛生設備工事

コース名		トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術	
講習内容	<p>建築設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた給排水設備におけるトラブル対策(解決)実習を通して、実践的な各種管の加工・接合技術を習得します。</p> <p>1. 配管概論、設備配管図の見方 2. 図示記号、安全衛生等の知識 3. 配管施工法、器工具等の知識 4. 各種管の加工・接合法等の知識</p> <p>※実践的な各種管の接続技術を習得します。</p>	コース番号	YHC06
		日 程	11/16(土)、17(日)
		日数/時間	2日間/12時間
		時 間 帯	9:00~16:00
		受 講 料	15,000円
	定 員	10名	
受講対象者	設備・配管作業に従事し技能向上を目指す方など		
持 参 品	チェザー刃、リード型ねじ切り機(手動ラチェット式)、 ガストーチ、金切り鋸		
使用機器	配管接続機器等(バイス台、パイプレンチ、モンキーレンチ)		

■ 空気調和換気設備工事

コース名	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術		
講習内容	空気調和換気設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた空調機器据付け実習を通して、施工に関わる欠陥や問題点を未然に予測し防止するための技術を習得します。 1. 問題点の整理 2. 設備配管工事の施工条件 3. 空調機器据付け実習 (1) 支持・据付け (2) 冷媒配管の加工及び接合 (3) ドレン配管の加工接続 (4) 欠陥発生の有無の確認 4. 漏洩検査 5. 試運転 6. 問題解決実習 7. 成果発表 8. まとめ	コース番号	YHC05
	日程	10/19(土)、20(日)	
	日数/時間	2日間/12時間	
	時間帯	9:00~16:00	
	受講料	13,000円	
	定員	10名	
受講対象者	設備・配管作業に従事し技能向上を目指す方など		
持参品	筆記用具、作業服、電卓		
使用機器	空気調和機器(ルームエアコン)、配管工具一式、窒素ガスブロー装置、ゲージマニホールド、冷媒充填用はかり、インパクトドライバー		



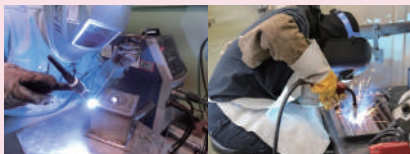
従業員の採用を検討している事業主の皆様へ

職業訓練修了者の採用のお願い

ポリテクセンター山形では、再就職を目指す求職中の方を対象に、ものづくりに関連した機械・溶接・電気・建築分野の6ヶ月間(一部7ヶ月間)の職業訓練を実施しています。受講者は、新たな就職に対する期待を胸に、日々の訓練に励んでおります。是非、採用についてご検討いただきたくお願い申し上げます。

溶接施工科

被覆アーク溶接、半自動溶接、TIG溶接を始めとして、構造物組立作業、プレス機械の操作など、金属加工作業に必要とされている技能を幅広く学ぶ。



電気設備技術科

電気工事士として必要な電気の知識やケーブル配線等の電気工事の技能を学び、さらに、有接点シーケンス制御等の技能・知識等も学ぶ。※導入訓練付き



建築CAD施工科

建築CADによる図面作成手法や、プレゼンテーション技法を学び、更に住宅の軸組や、内外装施工についての技能を学ぶ。



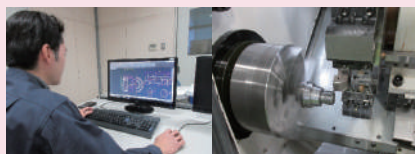
福祉住環境サービス科

福祉用具の活用等やCADを活用した木造住宅の図面作成、模擬家屋の建設、改修等を通じて、福祉・介護関連の住宅リフォームの技能等を学ぶ。



CAD・NCものづくり科

機械製図と2次元CAD、3次元CADを学ぶとともに、普通旋盤・フライス盤作業、NC旋盤・マシニングセンタ作業等、加工作業を学ぶ。※導入訓練付き



NCオペレーション科企業実習付きコース

センター内で、NC旋盤やマシニングセンタなどの加工作業等を担当するための機械加工の基本を学び、更に企業実習で実際の機械加工現場を体験。※導入訓練付き



職業訓練修了者採用に関するお問い合わせ先

ポリテクセンター山形 就職相談室 TEL.023-686-2009

オーダーメイドセミナーのご案内

公開中の能力開発セミナーのほか、事業主や事業主団体の皆様のご要望に応じて、訓練内容・日程・時間帯を個別に相談しながら計画、実施するオーダーメイドセミナーを承っております。

このような時にはポリテクセンター山形にご相談ください！

- 公開されているセミナーでは、日程が合わない。
- 自社の実情や目的に即した研修を実施したい。
- 講師や機器、場所が不足しているため、研修が行えない。

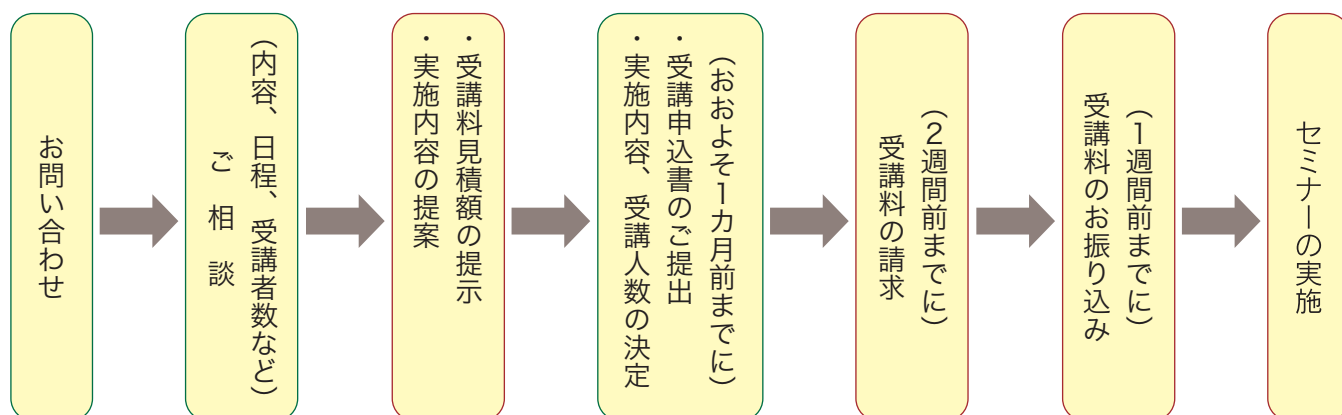
このような課題を抱えている皆様をサポートいたします！

☆ご相談の内容・日程などのご要望に沿えない場合もございますので、予めご了承ください。

計画のポイント

①内 容	パンフレットやホームページで公開しているセミナーと同様、もしくは一部変更するなどご要望に応じてご提案をいたします。
②会 場	会場は原則として当センターとなりますが、実施内容により出張セミナーも検討いたします。
③受講者数	原則5名以上でお願いいたします。(協力会社、系列会社の合同実施も可能です。) 少人数の場合でもご相談ください。
④実施日程	1コースの実施時間数は12時間以上(1日6時間を原則として2日間以上)です。実施日程はご相談ください。
⑤受 講 料	受講料は、当センターの規定に基づき算定し、ご提示いたします。 ※1人当たりの受講料は、お申し込み人数により異なります。

ご相談からセミナー実施までの流れ



オーダーメイドセミナーのお問い合わせ先

ポリテクセンター山形 能力開発セミナー担当 TEL.023-686-2016

機械系(機械加工)

事業主の方より

株式会社 片桐製作所 総務課係長 加藤様

当社ではOJTを中心に仕事を覚えてもらっていますが、基礎知識の深掘りやスキルアップを積極的に取り組んでおり、その際にポリテクセンターさんを活用させて頂いています。

オーダーメイドでの訓練もお願いできるため、スキル課題の解決にも幅広く対応していただいております。



受講者の方より

株式会社 片桐製作所 生産部生産一課班長 斎藤様



私は2018年4月に入社しましたが、一般高校卒業で工業の知識がまったくない状態で入社しました。

機械操作等に不安がありましたが、当社の新入社員教育の一環でポリテクセンターさんの「旋盤加工技術」を受講させてもらい、機械操作への不安を解消することが出来ました。

機械操作に対しての意欲も高くなり、今でもスキルアップに向けて取り組んでいますが、そのきっかけになった訓練でした。



機械系(機械加工)

事業主の方より

株式会社 長栄精密 改善企画課係長 熊谷様

当社では、仕事の属人化、技術力の偏りという課題を抱えており、また、教育する時間の確保も難しい状況でした。そんな折、ポリテクセンター山形から能力開発セミナーを紹介され、「旋盤加工技術(外径加工編)」「旋盤加工技術(内径加工編)」「締結部品の選定・組付け技術」「フライス盤加工技術(六面体加工編)」をオーダーメイドの形で実施していただきました。オーダーメイドということで、当社のニーズに合った訓練となり、新たな技術の習得に大いに役立ちました。当社にない機器も操作することができ勉強になったと思います。また、コロナ禍での訓練でしたが、感染症対策がされており安心して訓練を受けさせる事ができました。

受講した社員は、訓練内容を日常業務に活かしており、培った技術は仕事で役立っていると感じています。さらに、訓練を受講した社員が受講していない社員へ教える等、社内で良い影響が波及しています。今後は、特定の社員しか使えないCAD・CAM関係の訓練の受講を検討しています。

受講者の方より

株式会社 長栄精密 製造2課MC係 荒澤様

「旋盤加工技術(外径加工編)」「旋盤加工技術(内径加工編)」「締結部品の選定・組付け技術」「フライス盤加工技術(六面体加工編)」を受講しました。この4コースで、主に汎用機械(旋盤・ボール盤・フライス盤)を使用するのに必要なスキルについて指導していただきました。

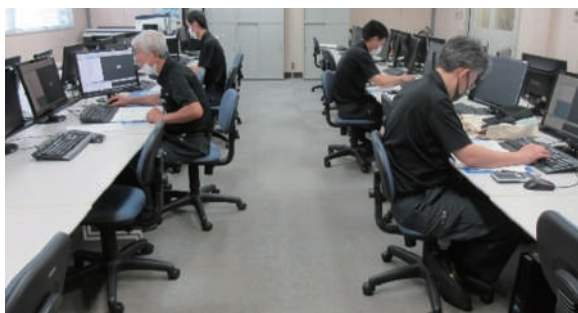
セミナーを受ける前は、業務について自分の知識が少ないという課題を感じていましたが、今回のセミナーで汎用機を扱う事で、普段はNC機を扱っている為に不足していた「金属を加工する感覚」を掴め、加工について自信が持てるようになりました。また、普段使わない機械や加工ができて勉強になりました。今後はもっと色々な機械にも挑戦していきたいと考えています。

機械系(機械加工)

事業主の方より

受講者の方より

株式会社 光斎 代表取締役 社長 齋藤 様



「マシニングセンタプログラミング技術」を受講しました。当社では、NCプログラムを作成する際、以前のプログラムを修正して加工することが多く、一からプログラムを作成できる人が限られるという課題がありました。その課題を解決するため、勉強会をしたいと村山市役所に相談したところ、ポリテクセンター山形のセミナーを紹介いただきました。

受講後はプログラム作成の方法が分かったことで、初めての製品でも率先してプログラムの作成をするようになりました。今後はより複雑な形状および応用的なプログラムの作成ができるよう、段階的に教育し、加工技術の向上を図りたいと思っています。

機械系(金属加工)

事業主の方より

株式会社ザオウ製作所 総務課 和田 様

当社ではOA機器、自動車部品、医療機器関連部品の金属製品製造、金型設計製作をしております。今回は、社員の申し出によりポリテクセンター山形のセミナーを利用しました。

日頃、社内では学ぶことの難しい技術と知識を教えて頂き、社員のスキルアップにつながりました。



受講者の方より

株式会社ザオウ製作所 製造部製造2課係長 山田 様

「半自動アーク溶接技能クリニック」を受講しました。2日間のコースで半自動溶接の知識、技能を習得できました。講義では電流電圧設定の知識を学び、実習も1日以上あったので短時間で質の良い溶接が出来るようになり、おかげさまで自社の製品も生産することができるようになりました。

機械系(金属加工)

事業主の方より

斎藤マシン工業株式会社 副工場長 舟越 様

オーダーセミナーにて実際に会社の機器を使用したセミナー開催も可能と聞き、利用することとなりました。セミナーを受けた社員からは、非常にためになったと聞いています。技術向上に役立ちました。半自動溶接のセミナーを受講希望します。



受講者の方より

斎藤マシン工業株式会社 溶接課 工藤 様



「溶接作業改善のための施工実践」を受講しました。講習を通して、「見ため」「欠陥なし」「強度」どれが大事なのか1つ1つの品物で考え使い分けの方法を習得し、業務に役立っています。今後は半自動溶接や溶接部の検査などの内容で受講を希望します。

<セミナーの様子は動画でもご覧いただけます。>
検索ワード「JEED CHANNEL 在職者セミナー紹介」
<https://www.youtube.com/watch?v=5H0bJ8ax2rg>

YouTube
二次元バーコード



電気・電子系

事業主の方より

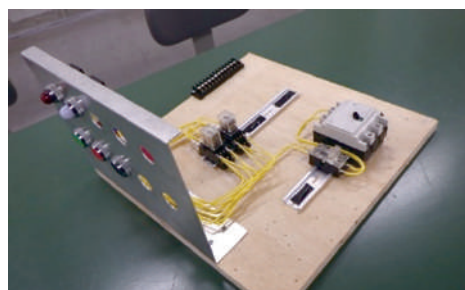
東北電化工業株式会社 品質本部 安全パトロール課長 加藤 様

当社は、ご家庭のコンセント増設などの小さな電気設備工事から、学校・病院などの公共施設、道路・トンネル照明など構築物のほか、店舗・工場やオフィスビルなどの大規模な商工業施設の電気設備工事により、社会インフラ整備の一翼を担っております。ポリテクセンターでは基本的なスキルを学ぶことができ、制御回路についての詳しく、わかりやすい解説と、豊富な資機材を用いた実践により、社員の経験値が上がり、スキルアップにつながりました。今後もオーダーメイド研修として若手社員の段階的なスキルアップに活用したいと思っております。

受講者の方より

東北電化工業株式会社 山形支店工務部 渡部 様

「シーケンス制御による電動機制御技術」を受講しました。2日間のコースを受講し、制御回路についてのスキルを習得しました。制御回路に関するスキルが不足していましたが、今回の講習を受講したことで、業者との盤図のチェック、修正をお願いする際の会話がスムーズになりました。受講時には、一から丁寧に教えていただけるので安心です。また質問しやすい環境なので、わからないことはたくさん質問するつもりです！



居住系

受講者の方より

インテリアコーディネーター 朝倉様 ※個人受講

「壁装施工の実践技術」を受講しました。これまでクロス張りの実務経験がなく、現場知識をもっと深めたいと思っていました。手作業による裁断や糊付け等の施工の難しい箇所、し易い箇所を身をもって体験し、一連の流れや解決したかった施工方法を理解でき、実務に役立つ内容で良かったです。3日間丁寧に指導していただき楽しく学ぶことができました。現場サイドからの視点も含めたクロスの提案に活用していきたいです。今後は他のセミナーも受講して、スキルアップに役立てていきたいです。

受講者の方より

都知富株式会社 西村 様

「壁装施工の実践技術」を受講しました。今までは我流で、施工に関する知識がなく不安な点がありましたが、このセミナーを受講したことにより一連の流れであったり施工技術をほぼ理解できたように思えます。壁装についてのセミナーはネットを活用して検索しましたが、全国でもなかなか見つけることが出来ず、ようやく希望に沿ったものをポリテクセンター山形でみつけ、関西圏より参加いたしました。実習内容がわかりやすく、良く指導していただき、ありがとうございました。



施設・設備利用のご案内

事業主や事業主団体等が自ら実施する教育訓練や研修などで、人材育成を目的とした研修環境を必要とされる場合に、当センターの施設・設備をご利用いただけるサービスです。

なお、本サービスのご利用は、当センターで実施する職業訓練等に支障のない範囲において行うこととなります。そのため、ご利用目的を含めご利用期間・ご利用時間帯などにより、お断りさせていただく場合もございますので、予めご了承ください。

◆施設・設備利用のご案内

1	電話によるご相談 《ご利用日の2カ月前から》 お客様	事前にご希望日時の空き状況をご確認ください。 ※専門的指導者の配置や2名以上での利用などが必要な施設設備があります。予めご了承ください。
2	利用申し込み 《ご利用日の2週間前まで》 お客様	「施設設備使用申請書」に必要事項をご記入の上、郵送または持参によりご提出ください。 <u>申し込みの受け付けは、ご利用希望日の2カ月前から2週間前までです。</u>
3	「施設設備使用承諾通知書(請求書)」の送付 ポリテクセンター	申請いただきました内容を審査いたします。承認した場合には、「施設設備使用承諾書(兼請求書)」を送付いたします。 ※使用条件を明記してありますので、必ずご確認ください。
4	使用料金の納付 《ご利用日の1週間前まで》 お客様	<u>使用料金は、ご利用の1週間前までに、指定口座に納付してください。</u> 払込手数料はお振込人のご負担となります。なお、 <u>現金でのお取り扱いはありませんので、予めご了承ください。</u>
5	変更・キャンセル 《ご利用日の1週間前まで》 お客様	変更・キャンセルは、必ずご利用日の1週間前までの開庁日にご連絡ください。1週間前までにご連絡のない場合、キャンセルは認められず、使用料を頂くこととなりますので、ご注意ください。

◆施設のご利用に当たっての注意事項

- ①使用に際しては、当センター担当者の指示に従ってください。
- ②使用目的以外の用途に使用しないでください。
- ③使用を承諾された施設設備を転貸しないでください。
- ④使用終了後は、清掃、後片付けを行い原状に回復してください。
- ⑤施設設備への搬入物品は、使用后速やかに撤去してください。
- ⑥使用時間については申請時間を厳守し、センター管理上の不都合を生じないようお願いします。
- ⑦その他、「施設設備使用承諾書」に記載されている注意事項をご確認ください。

◆2024年度 施設設備等利用料金表(2024年4月1日より)

下記URLをご参照ください。

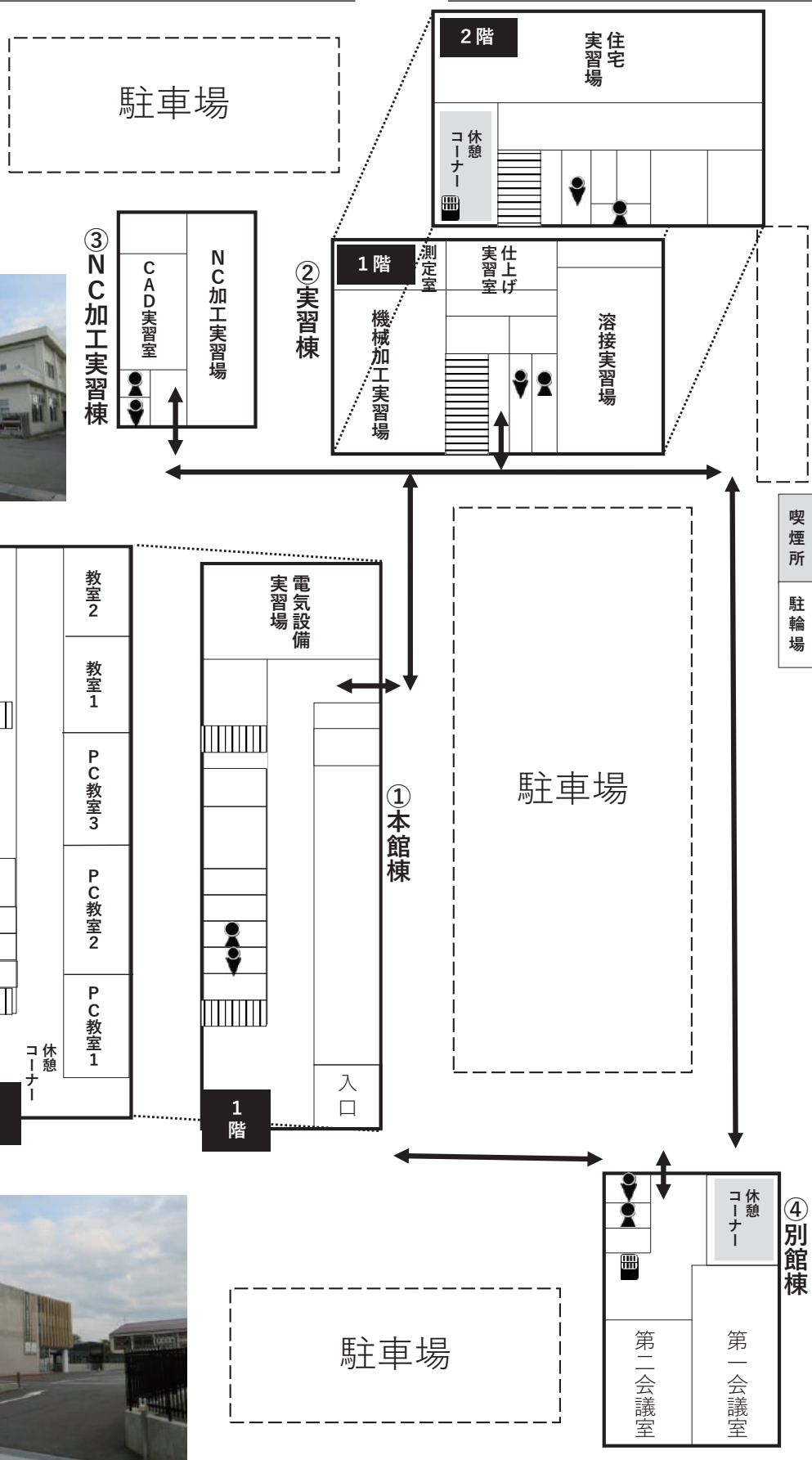
ポリテクセンター山形ホームページ「施設利用サービスのご案内」

<https://www3.jeed.go.jp/yamagata/poly/biz/shiseturiyou.html>

【施設・設備の利用に関するお問い合わせ先】

ポリテクセンター山形 施設設備貸与について TEL.023-686-2016

ポリテクセンター山形 建物配置図



生産性向上支援訓練のご案内

生産性向上支援訓練とは、企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得する職業訓練です。全国のポリテクセンター等に設置した生産性向上人材育成支援センターが、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

生産性向上支援訓練 3つのポイント

1 企業の生産性向上に効果的な知識や技法を習得！

- ・生産管理、組織マネジメント、マーケティング、データ活用など、あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムを用意（全131コース('23.11月現在)）

2 企業のニーズに合わせたオーダーメイドのコース設定が可能！

- ・自社会議室等を訓練会場とすることが可能（企業に講師を派遣します）
 - ・実施日時や訓練時間も調整可能（訓練時間は4～30時間で設定）
- ※従業員1人からでも利用できるオープンコースも実施しています

3 受講しやすい料金設定！

- ・受講料は1人あたり2,200円～6,600円（税込）
- ・条件を満たす場合は国の助成金（人材開発支援助成金）を利用可能



全国実績

（累計）受講者数 **243,642**人 利用した企業数 **82,355**社 受講者評価（業務への役立ち度） **98.3** %

※'17～'23.9月末まで

訓練受講までの流れ

課題や方策の整理

- ・センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。

訓練コースのコーディネート

- ・相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。

- ・現場の課題を発見し、改善する方法を学びたい。
- ・RPAを活用して業務を自動化したい。
- ・テレワークを導入して業務を効率化したい。

- 分野・コース
- 生産管理、流通・物流、バックオフィス など
- ・生産現場の問題解決
 - ・RPA活用
 - ・テレワークを活用した業務効率化 など

- ・従業員の仕事の効率化を促進したい。
- ・リスクを低減させる方法を学びたい。
- ・ベテラン従業員の技術を後輩に継承させたい。

- 分野・コース
- リスクマネジメント、組織力強化、生涯キャリア形成 など
- ・成果を上げる業務改善
 - ・リスクマネジメントによる損失防止対策
 - ・作業手順の作成によるノウハウの継承 など

- ・顧客満足度の向上を図りたい。
- ・消費者の動向を営業に活用したい。
- ・インターネットを活用して販売促進を図りたい。

- 分野・コース
- 営業・販売、マーケティング、プロモーション など
- ・マーケティング志向の営業活動の分析と改善
 - ・提案型営業手法
 - ・提案型営業実践 など

- ・データ集計の作業を効率化したい。
- ・マクロを使って定型業務を自動化したい。
- ・集客につながるHPを作成したい。

- 分野・コース
- ネットワーク、データ活用、情報発信 など
- ・表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化
 - ・集客につなげるホームページ作成 など

訓練受講

- ・所定の期日までに受講料の支払い等の手続きを行い、訓練を受講してください。

※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

らしく、はたらく、ともに Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers

～生産性向上人材育成支援センター(生産性センター)は、事業主の皆様の生産性向上に向けた人材育成を支援しています～

(生産性センター紹介ページへ)



(2023.12)

事業主・在職者の皆様向け



ジョブ・カード活用のご案内



ポリテクセンターでは、ジョブ・カードを活用した職業能力開発や就職支援に取り組んでおります。

事業主や在職者の皆様向けとして、従業員の採用やキャリアアップ、モチベーションアップ等で活用されています。

ジョブ・カードの活用については、

ジョブ・カード制度総合サイト

(厚生労働省)

<https://jobcard.mhlw.go.jp/>

Job ← Card



をご覧ください。



ジョブ・カード制度総合サイトは、ジョブ・カードを利用してキャリアアップしたい方や求職活動を行いたい方へのサポートから、企業における活用事例等の参考となる情報が掲載されています。

ジョブ・カード制度総合サイトから

在職労働者のキャリア・プランに即した職業能力開発の促進のためには、事業主によるキャリアコンサルティングの機会の提供や、職業訓練の成果のみならず実務経験を通じ発揮される職業能力の評価（職業能力評価基準に則した「職業能力証明（訓練成果・実務成果）シート」を活用した評価）などが重要です。

在職労働者の職業能力開発の促進のため、キャリアコンサルティング、職業訓練等を行う場合、ジョブ・カードを活用することにより、訓練の必要性が明確になるなど、これらの取組みを一層効果的なものとします。

また、ジョブ・カードを活用して在職労働者の実務成果、職業能力を評価することにより、在職労働者のキャリア形成の促進、職業能力の見える化の促進を図ることができます。



各種助成金のご案内

山形職業能力開発促進センター(ポリテクセンター山形)が実施する訓練は、以下の各種助成金の対象職業訓練(教育訓練)となる場合がございます。適用条件、申請方法などは、各担当窓口にお問い合わせください。※必ず最新の情報をご確認ください

◆当センターで実施する訓練

- ①能力開発セミナー ②生産性向上支援訓練

1. 人材開発支援助成金

人材開発支援助成金(旧キャリア形成促進助成金)は、職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせるための職業訓練などを実施した際に、訓練経費や賃金の一部等を助成する国の制度です。※令和4年度実績あり

【お問い合わせ先】

- ・山形労働局 職業安定部 訓練課 TEL:023-626-6106

2. 雇用調整助成金

雇用調整助成金は、景気の変動、産業構造の変化などの経済上の理由により、事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が休業・教育訓練・出向により労働者の雇用の維持を図った場合に助成する国の制度です。※令和4年度実績あり

【お問い合わせ先】

- ・山形労働局 職業安定部 職業対策課 TEL:023-626-6101

各ハローワーク窓口

- | | |
|------------------------------|-----------------------------|
| ・ハローワークやまがた TEL:023-684-1521 | ・ハローワーク新庄 TEL:0233-22-8609 |
| ・ハローワーク米沢 TEL:0238-22-8155 | ・ハローワーク長井 TEL:0238-84-8609 |
| ・ハローワーク酒田 TEL:0234-27-3111 | ・ハローワーク村山 TEL:0237-55-8609 |
| ・ハローワーク鶴岡 TEL:0235-25-2501 | ・ハローワークさがえ TEL:0237-86-4221 |

3. 中小企業者向け補助金

中小企業の方々が研修に従業員を派遣する際の費用の補助を各自治体にて行っております。※令和5年度時点

- ・山形市内に本社または主たる事業所を有する中小企業者様

◇山形市中小企業人材養成事業費補助金

【お問い合わせ先】

- 山形市商工観光部産業政策課企業支援係 TEL:023-641-1212(内線416)

- ・上山市内にて製造業を営む中小企業者様

◇上山市中小企業人材養成事業費補助金

【お問い合わせ先】

- 上山市商工課企業誘致推進室 TEL:023-672-1111(代表)

高度ポリテクセンター

さらなるスキルアップ
を目指すなら！

年間、約700コースの豊富な
カリキュラムをご用意しております。

経験豊富な講師陣による実践的な研修内容です。
社員教育の一環としてご利用ください！



人気コースの一例



18の技術分野

- 金属材料の腐食対策
- カーボンニュートラルに向けた機械設計の進め方
- 実習でわかる省エネ診断と工場における省エネルギー技術
- AI・画像処理技術<集中育成コース>
- データサイエンス技術<集中育成コース>

M	切削・研削加工	C	機械設計
R	塑性加工・金型	X	機械設計・自動化
L	射出成形・金型	D	電気設備
B	溶接	J	自動制御
K	測定・検査・計測	P	パワーエレクトロニクス
Z	材料・表面処理	T	電子回路
H	機械保全	V	画像・信号処理
G	現場運営・改善	E	組込み・ICT
A	環境・安全	N	通信システム



高度ポリテクセンター事業課

〒261-0014
千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

TEL : 043-296-2582
E-Mail:kodo-poly02@jeed.go.jp

公式サイト



X
(旧Twitter)



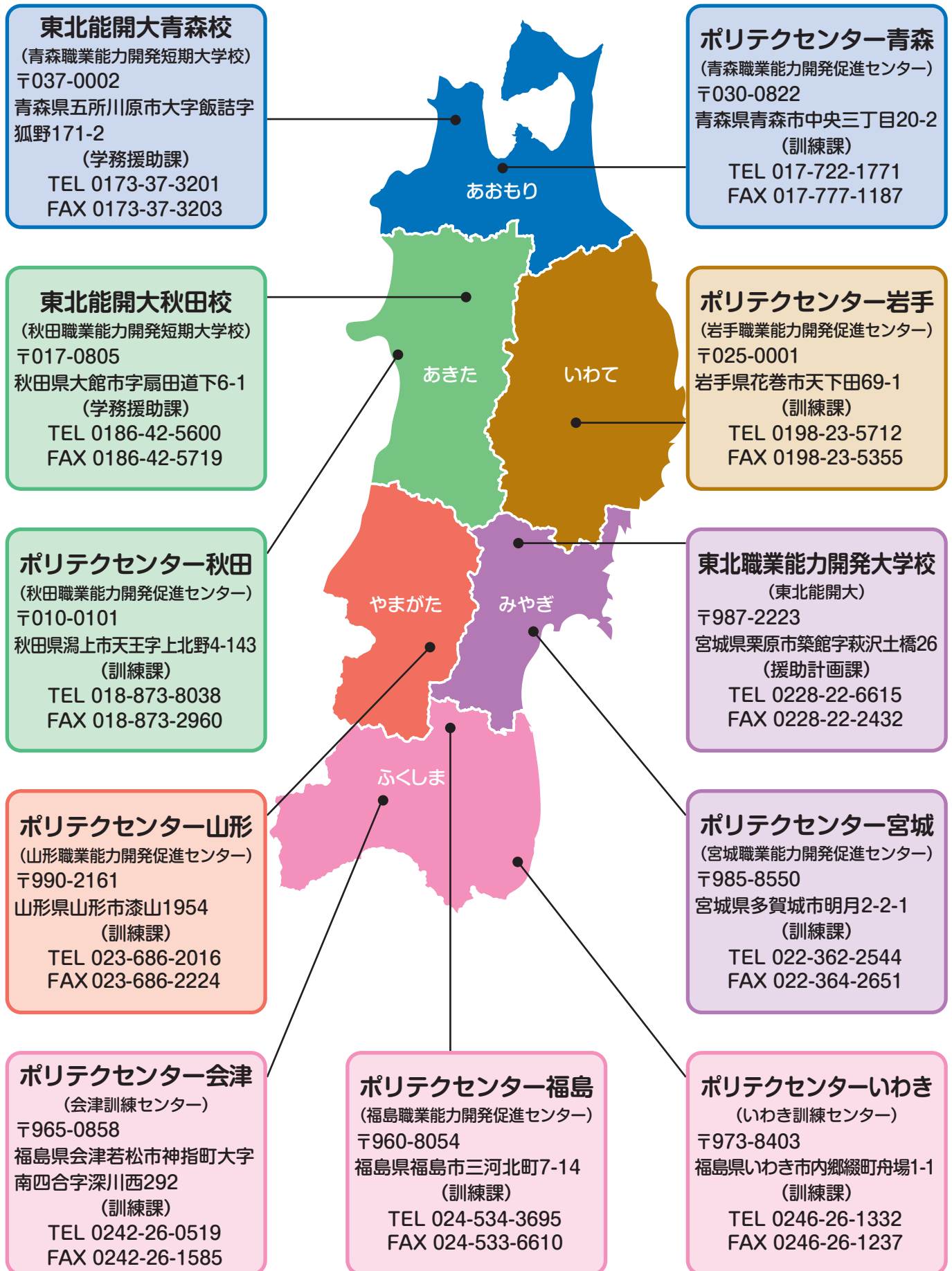
YouTube



Instagram



東北ブロック内施設の紹介



山形県で実施する研修のご案内

過去に実施したコースの一例です。
開講コースや詳細等につきましては、各施設にお問い合わせください。

●仕事のためのスキル向上研修

山形県立山形職業能力開発専門学校

〒990-2473 山形市松栄2丁目2-1 TEL.023-644-9227 FAX.023-644-6850

山形県立庄内職業能力開発センター

〒998-0102 酒田市京田3丁目57-4 TEL.0234-31-2700 FAX.0234-31-2710

〈訓練コース例〉

一般 コース	業務の改善
	会計の基礎（財務諸表）
	若手社員向けビジネススキル基礎
	RPAツール体験
女性 優先 コース	女性のためのビジネスマインド
	女性のためのリーダーシップ

●公開講座

山形県立産業技術短期大学校

〒990-2473 山形市松栄2丁目2-1 TEL.023-643-8431 FAX.023-643-8687

山形県立産業技術短期大学校 庄内校

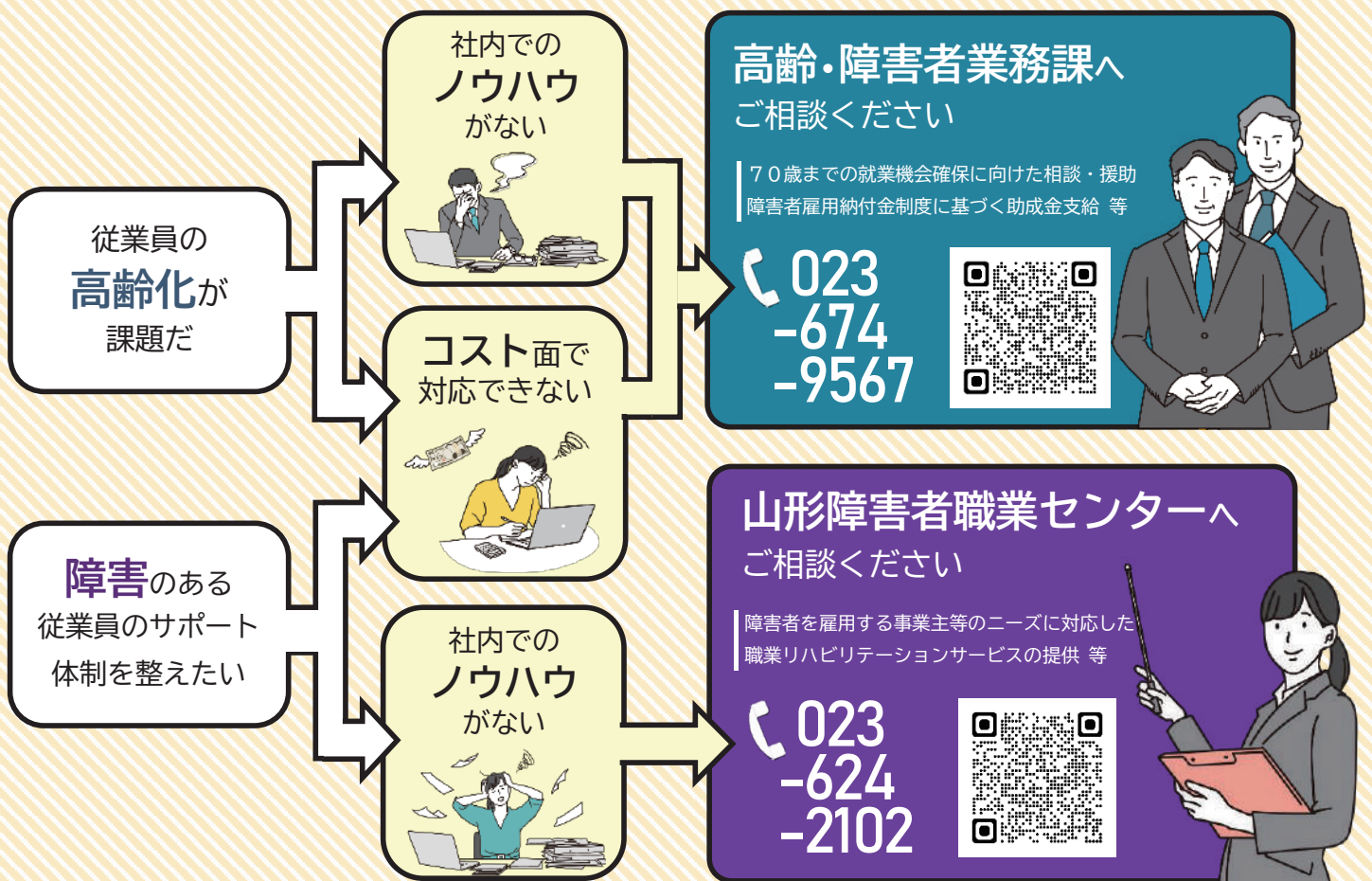
〒998-0102 酒田市京田3丁目57-4 TEL.0234-31-2300 FAX.0234-31-2770

〈訓練コース例〉

コース名
機械工学セミナー（シーケンス制御入門編）
情報通信技術セミナー（ネットワーク入門）
IoTセミナー「IoTクラウドのデータ活用基礎」
生産改善・革新セミナー「デジタル技術や人協働ロボット活用による”生産改善のDX”」
土木技術セミナー「測量技術者のための測量学基礎講座」
ACCESSで学ぶりレシーショナルデータベース活用講座

J E E D 山形支部が、企業における業務課題を解決します

J E E D山形支部においては、企業における高齢者や障害者の雇用に関する支援を行っています。
詳しくは、担当窓口までお問い合わせください。



山形支部

高齢・障害者業務課

〒999-2161

山形県山形市漆山1954

TEL 023-674-9567



山形支部

山形障害者職業センター

〒990-0021

山形県山形市小白川2丁目3-68

TEL 023-624-2102



受講を申し込む場合の記入例

FAX: (023) 686-2224

能力開発セミナー受講申込書(兼取消届)

20XX年4月3日

1. お申し込み者情報

「申込区分」欄に○をご記入ください。

申込区分	<input checked="" type="checkbox"/> 事業所からの申し込み <input type="checkbox"/> 個人からの申し込み【所在地(住所)及び電話番号・FAX欄のみご記入ください。】		
事業所名	〇〇工業株式会社		
所在地(住所)	〒990-2162 山形市香澄町一丁目1番1号		
申し込みご担当者	電話番号	023-△△△-〇〇〇〇	FAX 023-〇〇〇-△△△△
	所属先	総務課	役職名 課長
	氏名	山形太郎	
	E-mail		
会社規模	<input type="checkbox"/> 29人以下 <input checked="" type="checkbox"/> 30~99人		
業種	<input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 食品製造業 <input type="checkbox"/> 非鉄金属製造業 <input type="checkbox"/> 電気機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> 食料品製造業 <input type="checkbox"/> 金属製品製造業 <input type="checkbox"/> 電子部品製造業 <input type="checkbox"/> 総合工事業 <input type="checkbox"/> 木製品製造業 <input checked="" type="checkbox"/> 機械器具製造業 <input type="checkbox"/> その他製造業 <input type="checkbox"/> 職別工事業 <input type="checkbox"/> 運送業 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 設備工事業		

社内における教育担当者の方などのお申し込みご担当者の方の「電話番号」「FAX番号」「所属先」「役職名」「氏名」をご記入ください。

「会社規模」「業種」欄に○をご記入ください。

2. 受講申し込みコース

※訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

3. 受講取消届欄

No	コースNo 開講初日	受講者氏名／ふりがな 〔訓練の内容に関する経験・技能等〕	(性別) 任意記載	生年月日(西暦)	受講取消届出日 【受講料振込状況】
1	YMD08 4/23	ふりがな うるしやま はなこ 氏名 漆山 花子	男 <input checked="" type="radio"/> 女	1992年1月1日	年 月 日 【受講料振込状況】 未振込・振込済み
		就業状況(※1) (該当に○印) 1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)			
2	/	「コースNo」「開講初日」「受講者氏名／ふりがな」「生年月日」「コース内容」に関連した職務経験等をご記入ください。			年 月 日 【受講料振込状況】 未振込・振込済み
		就業状況(※1) (該当に○印) 1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)			
3	/	ふりがな 氏名	男 女	年 月 日	年 月 日 【受講料振込状況】 未振込・振込済み
		就業状況(※1) (該当に○印) 1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)			

※1 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

受講取り消し(キャンセル)

届出は、本紙標題の(取消届)を○で囲み「3. 受講取消届欄」を記入のうえ、セミナー開講初日の1週間前〔必着〕〔土日祝日及び年末年始(12/29~1/3)は直前の開講日〕までに、FAXまたは郵送等にてご提出ください。
注) 上記の期限日を過ぎての受講取消(キャンセル)はできません。納付済みの受講料は全額ご負担いただきますのでご注意ください。

- ① 訓練内容等のご不明点、または安全面・健康上においてご不安な点がございましたら、あらかじめご相談ください。
- ② 『事業所からのお申し込み』の場合は、受講者が所属する会社の代表者の方にアンケート調査のご協力をお願いしております。
- ③ 本申込書によりいただいた個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、適切に管理いたします。ご記入いただきました氏名などは、受講確認及び今後の事業のご案内などに利用するに限り、それ以外に使用することはありません。

ホームページからのダウンロード(エクセル又はPDF)は、「ボリテク山形」で検索し「在職者の方へ」の「申込方法」をご覧ください。

受講を取り消す場合の記入例

FAX: (023) 686-2224

能力開発セミナー受講申込書 (兼取消届)

20XX年4月11日

~~20XX年4月3日~~

1. お申し込み者情報

「取消届」に○を付けてください。

「取消届」の届出日を記入してください

申込区分	<input type="checkbox"/> 事業所からの申し込み <input type="checkbox"/> 個人からの申し込み【所在地(住所)及び電話番号・FAX欄のみご記入ください。】		
事業所名	〇〇工業株式会社		
所在地 (住所)	〒990-2162 山形市香澄町一丁目1番1号		
申し込み ご担当者	電話番号	023-△△△-〇〇〇〇	FAX 023-〇〇〇-△△△△
	所属先	総務課	役職名 課長
	氏名	山形太郎	
	E-mail		
会社規模	<input type="checkbox"/> 29人以下 <input checked="" type="checkbox"/> 30~99人 <input type="checkbox"/> 100~299人 <input type="checkbox"/> 300~499人 <input type="checkbox"/> 500~999人 <input type="checkbox"/> 1000人以上		
業種	製造業 <input type="checkbox"/> 食品製造業 <input type="checkbox"/> 非鉄金属製造業 <input type="checkbox"/> 電気機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> 総合工事業 <input type="checkbox"/> 木材・木製品製造業 <input type="checkbox"/> 金属製品製造業 <input type="checkbox"/> 電子部品製造業 <input type="checkbox"/> 職別工事業 <input type="checkbox"/> 印刷・同関連業 <input checked="" type="checkbox"/> 機械器具製造業 <input type="checkbox"/> その他製造業 <input type="checkbox"/> 設備工事業 その他の業種(右欄にご記入ください) ()		

「受講取消届欄」に○を付けてください。

2. 受講申し込みコース ※訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

③ 受講取消届欄

No	コース№ 開講初日	受講者氏名／ふりがな 【訓練の内容に関する経験・技能等】	(性別) 任意記載	生年月日(西暦)	受講取消届出日 【受講料振込状況】
1	YMD08 4/23	ふりがな うるしやま はなこ 氏名 漆山 花子	男 <input type="checkbox"/> 女 <input checked="" type="checkbox"/>	1992年1月1日	20XX年4月11日 【受講料振込状況】 未振込・振込済み
		就業状況(※1) (該当に○印) <input checked="" type="checkbox"/> 1.正社員 <input type="checkbox"/> 2.非正規雇用 <input type="checkbox"/> 3.その他(自営業等)			
2	/	ふりがな 氏名		年 月 日	年 月 日 【受講料振込状況】 未振込・振込済み
		就業状況(※1) (該当に○印) <input type="checkbox"/> 1.正社員 <input type="checkbox"/> 2.非正規雇用 <input type="checkbox"/> 3.その他(自営業等)			
3	/	ふりがな 氏名	男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	年 月 日	年 月 日 【受講料振込状況】 未振込・振込済み
		就業状況(※1) (該当に○印) <input type="checkbox"/> 1.正社員 <input type="checkbox"/> 2.非正規雇用 <input type="checkbox"/> 3.その他(自営業等)			

「受講取消届出日」「受講料振込状況」をご記入ください。

※1 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

受講取り消し(キャンセル)

届出は、本紙標題の(取消届)を○で囲み「3. 受講取消届欄」を記入のうえ、セミナー開講初日の1週間前(必着)【土日祝日及び年末年始(1/2/29~1/3)は直前の開講日】までに、FAXまたは郵送等にてご提出ください。
注) 上記の期限日を過ぎての受講取消(キャンセル)はできません。納付済みの受講料は全額ご負担いただきますのでご注意ください。
その他

- ① 訓練内容等のご不明点、または安全面・健康上においてご不安な点がございましたら、あらかじめご相談ください。
- ② 『事業所からのお申し込み』の場合は、受講者が所属する会社の代表者の方にアンケート調査のご協力をお願いしております。
- ③ 本申込書によりいただいた個人情報、個人情報保護に関する法律を遵守し、適切に管理いたします。
ご記入いただきました氏名などは、受講確認及び今後の事業のご案内などに利用するに限り、それ以外に使用することはありません。

ホームページからのダウンロード(印刷又はPDF)は、「ボリテク山形」で検索し「在職者の方へ」の「申込方法」をご覧ください。

能力開発セミナー受講申込書 (兼取消届)

年 月 日

1. お申し込み者情報

申込区分	<input type="checkbox"/> 事業所からの申し込み <input type="checkbox"/> 個人からの申し込み 【所在地(住所)及び電話番号・FAX欄のみご記入ください。】				
事業所名					
所在地 (住所)	〒				
申し込み ご担当者	電話番号			F A X	
	所属先			役職名	
	氏名				
	E-mail				
会社規模	<input type="checkbox"/> 29人以下	<input type="checkbox"/> 30~99人	<input type="checkbox"/> 100~299人	<input type="checkbox"/> 300~499人	<input type="checkbox"/> 500~999人 <input type="checkbox"/> 1000人以上
業種	製造業	<input type="checkbox"/> 食品品製造業 <input type="checkbox"/> 木材・木製品製造業 <input type="checkbox"/> 印刷・関連業	<input type="checkbox"/> 非鉄金属製造業 <input type="checkbox"/> 金属製品製造業 <input type="checkbox"/> 機械器具製造業	<input type="checkbox"/> 電気機械器具製造業 <input type="checkbox"/> 電子部品製造業 <input type="checkbox"/> その他製造業	建設業 <input type="checkbox"/> 総合工事業 <input type="checkbox"/> 職別工事業 <input type="checkbox"/> 設備工事業
	その他の業種 (右欄にご記入ください) ()				

2. 受講申し込みコース ※訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

3. 受講取消届欄

No	コース№ 開講初日	受講者氏名／ふりがな 【訓練の内容に関する経験・技能等】	(性別) 任意記載	生年月日 (西暦)	受講取消届出日 【受講料振込状況】
1		ふりがな	男・女	年 月 日	【受講料振込状況】 未振込・振込済み
		氏名			
		就業状況(※1) (該当に○印)	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)		
【コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差支えない範囲でご記入下さい。】					
2		ふりがな	男・女	年 月 日	【受講料振込状況】 未振込・振込済み
		氏名			
		就業状況(※1) (該当に○印)	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)		
【コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差支えない範囲でご記入下さい。】					
3	/	ふりがな	男・女	年 月 日	【受講料振込状況】 未振込・振込済み
		氏名			
		就業状況(※1) (該当に○印)	1.正社員 2.非正規雇用 3.その他(自営業等)		
【コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差支えない範囲でご記入下さい。】					

※1 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

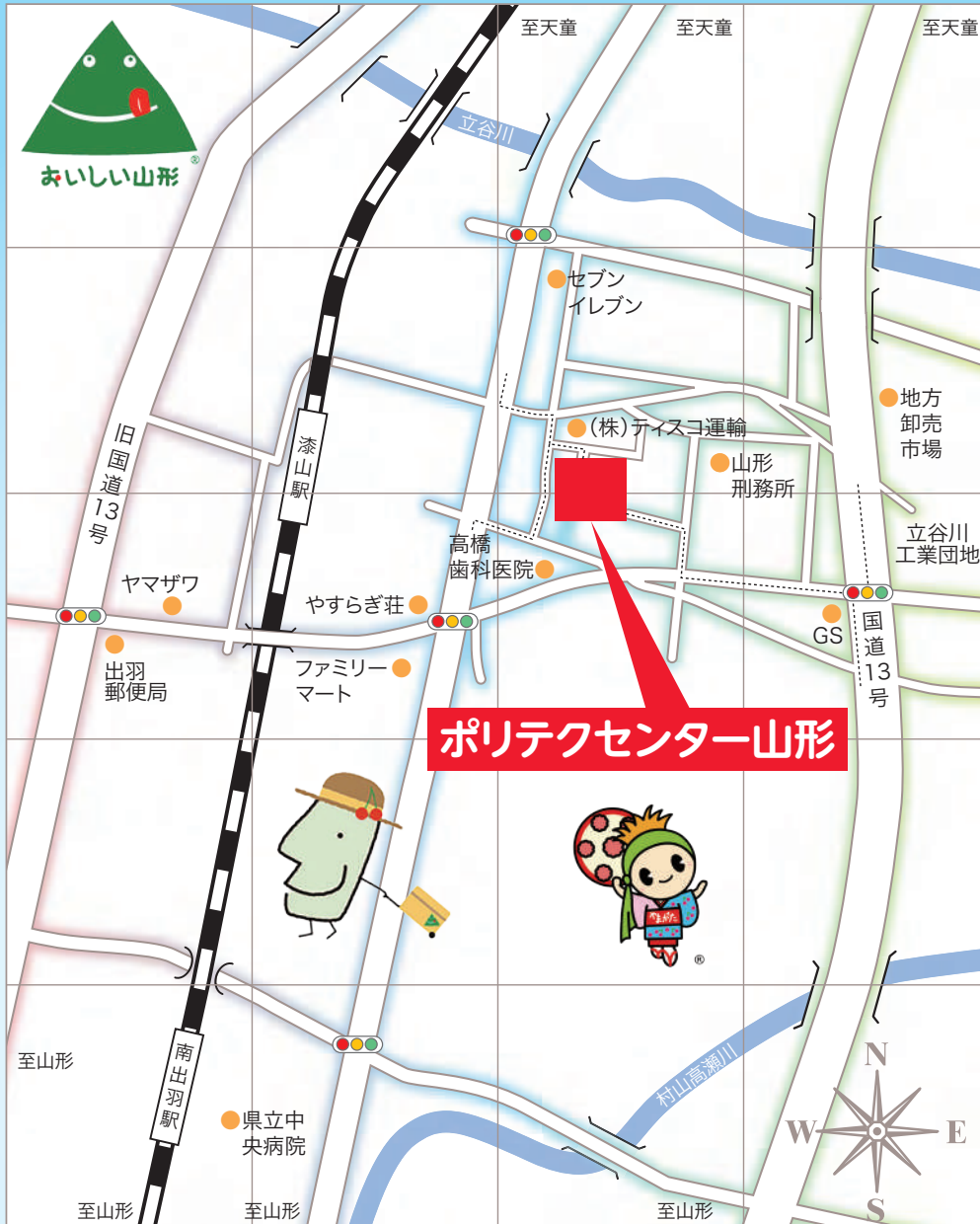
受講取り消し (キャンセル)

届出は、本紙標題の(取消届け)を○で囲み「3. 受講取消届欄」を記入のうえ、セミナー開講初日の1週間前〔必着〕〔土日祝日及び年末年始(12/29~1/3)は直前の開庁日〕までに、FAXまたは郵送等にてご提出ください。

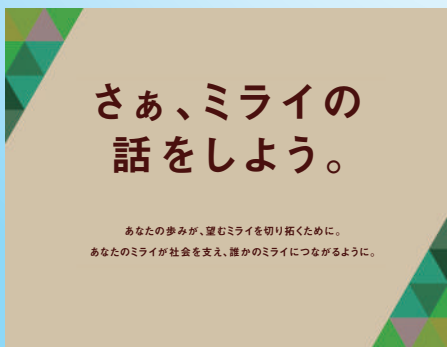
注) 上記の期限日を過ぎての受講取消(キャンセル)はできません。納付済みの受講料は全額ご負担いただきますのでご注意ください。

- その他
- ① 訓練内容等のご不明な点、または安全面・健康上においてご不安な点がございましたら、あらかじめご相談ください。
 - ② 『事業所からのお申し込み』の場合は、受講者が所属する会社の代表者の方にアンケート調査のご協力をお願いしております。
 - ③ 本申込書によりいただいた個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、適切に管理いたします。ご記入いただきました氏名などは、受講確認及び今後の事業のご案内などに利用するに限り、それ以外に使用することはありません。

ホームページからのダウンロード(Excel又はPDF)は、「ポリテック山形」で検索し「在職者の方へ」の「申込方法」をご覧ください。



- JR山形線(奥羽本線)をご利用の場合 漆山駅下車徒歩15分(1.2Km)
- 車をご利用の場合 山形自動車道山形北インターより約10分 (3.0Km)



らしく、はたらく、
ともに



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構山形支部
山形職業能力開発促進センター

ポリテクセンター山形

〒990-2161 山形市漆山1954番地

■ 能力開発セミナーのお問い合わせ
TEL 023-686-2016

■ 受講のお申し込み
FAX 023-686-2224

■ <https://www3.jeed.go.jp/yamagata/poly/zaishoku/>

または、HP

ポリテクセンター山形

検索

